SHARP

インターネット液晶ファクシミリ
取扱説明書

形名 UX-W70CL（ユーエックス ダブル シーエル）
UX-W70KW（ユーエックス ダブル ケーダブル）

ニッケル水素電池の
リサイクルにご協力ください。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は保証書とともに、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

技術基準適合品

もくじ

1章　ご使用の前に

2章　コミスタ

3章　電話

4章　コピー

5章　ファクス

6章　留守番電話

7章　便利な機能

8章　Lモード

9章　ナンバー・ディスプレイ

10章　こまったときは

ページ

11章　ご参考に

ページ

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および商品には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してかから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

図記号について

⚠危険 人が死亡または重傷を負うおそれが高い内容を示しています。

⚠警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

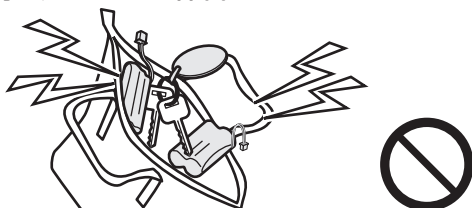
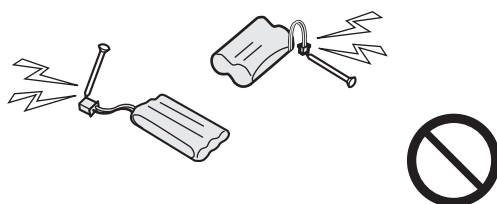
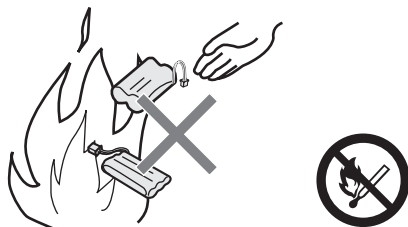
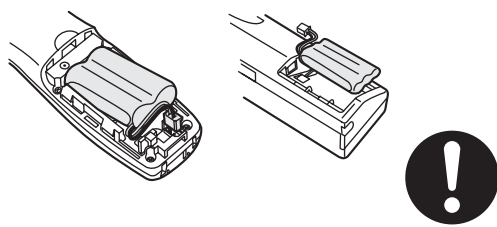
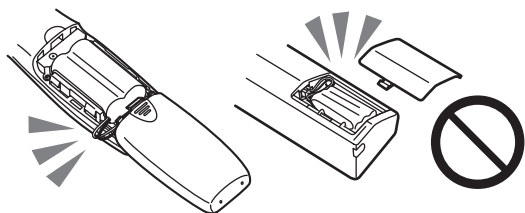
上の記号は、気をつける必要があることを表しています。

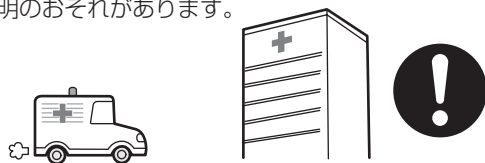
上の記号は、してはいけないことを表しています。

上の記号は、しなければならないことを表しています。

⚠危険

充電池の取り扱いについては、必ず次のことを守ってください。正しく使用しないと、充電池の液漏れ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因となります。

■充電池をネックレス・ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

■充電池の⊕⊖端子を金属などで接触させないでください。

■充電池を水や火の中に捨てたり、加熱したりしないでください。

■充電池は、専用のものを使用してください。

■充電池ふたを取り付けるときは、充電池のコードをはさまないようにしてください。

■充電池の液が目に入ったときは、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

失明のおそれがあります。

⚠警告

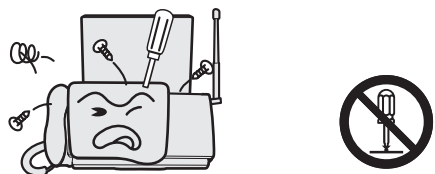
■水や薬品などの液体をこぼさないでください。
火災・感電の原因になります。液体をこぼした場合は、差し込みプラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

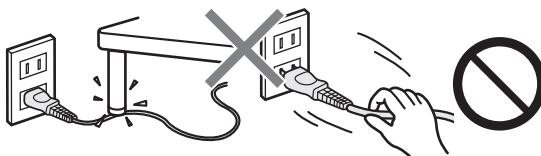
■浴そうなど、湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。
絶縁が悪くなり火災・感電の原因になります。

■ご自身での分解や修理・改造は絶対にしないでください。
火災・感電の原因になります。修理は販売店へご相談ください。

■充電池のビニールカバーを、はがしたりしないでください。
充電池の液が漏れたり、発熱・破裂させる原因になります。

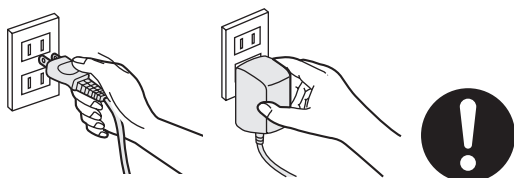
■内部に金属物を入れないでください。
火災・感電の原因になります。金属物が入った場合は、差し込みプラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したりした場合は使用を中止してください。
火災・感電の原因になります。差し込みプラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■この製品を持ち運ぶときは、落としたり、衝撃を与えたりしないようにしてください。
けがの原因になります。
万一、この製品を落としたり、キャビネットを破損した場合は販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

■電源コード・差し込みプラグを破損するようなことはしないでください。
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったり、無理に曲げたりねじったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。
傷んだまま使用すると、感電や火災の原因になります。
コードやプラグの修理は、販売店へご相談ください。

⚠警告

■差し込みプラグやACアダプターを抜き差しするときは本体（金属でない部分）を持ってください。

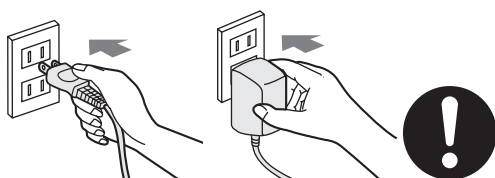
感電の原因になります。

■ぬれた手で差し込みプラグやACアダプターの抜き差しはしないでください。

感電の原因になります。

■差し込みプラグやACアダプターは根元まで確実に差し込んでください。

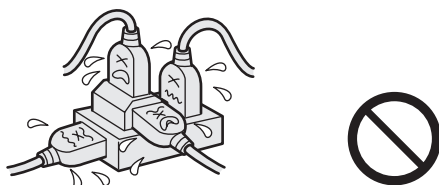
感電や発熱による火災の原因になります。傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

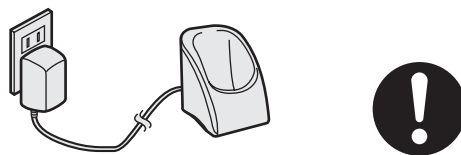
■この製品は国内電源仕様です。家庭用電源電圧（交流100V）に必ず接続してください。

海外や交流100V以外の電源電圧で使用すると、火災や感電の原因になります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■子機を充電するときは、専用の充電器、ACアダプターを使用してください。

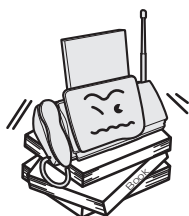
指定以外のものを使用すると、充電池の液漏れ・発熱・破裂により、やけどやけがの原因になります。

■雷が鳴り始めたら、安全のため早めに差し込みプラグ、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

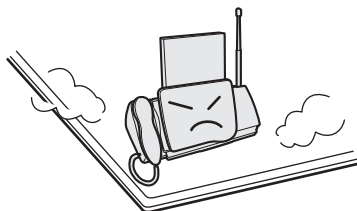
火災・感電・故障の原因になります。

■医療用電気機器の近くでは使用しないでください。

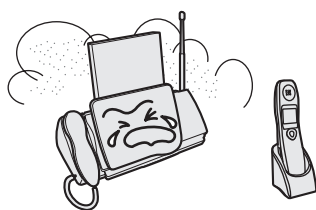
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

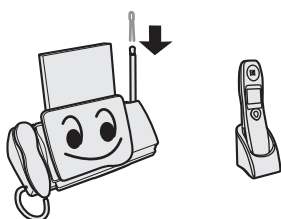
⚠注意

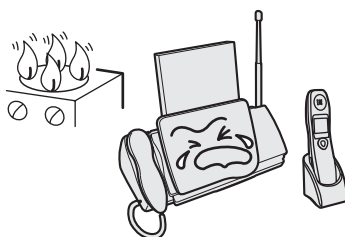
■水平でない場所や振動の激しい場所には置かないでください。

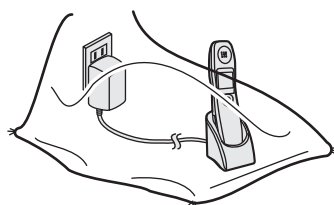
落下により破損・けがの原因になることがあります。

■風通しの悪いところや、じゅうたんなどの上に置かないでください。

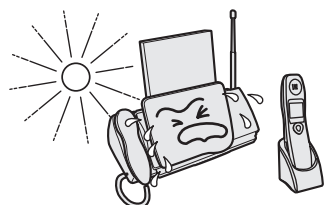
通風口をふさぎ本体の放熱が悪くなり、じゅうたんなどの変色、火災の原因になることがあります。

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しないでください。

火災・感電・故障の原因になることがあります。

■この製品を移動するときは、アンテナをたたんで、差し込みプラグ・電話機コード・ACアダプターを抜いてください。

事故の原因になることがあります。

■火気や熱器具に近づけないでください。

変形や故障、火災の原因になることがあります。

■充電器やACアダプターを布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。

熱がこもり、火災の原因になることがあります。

■暑い場所や直射日光のあたるところ、冷暖房機の近くには置かないでください。

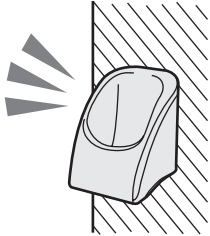
35℃以上、5℃以下では、誤動作・変形・故障の原因になります。

■万一漏電した場合の感電事故防止のため、アース線を取り付けてください。

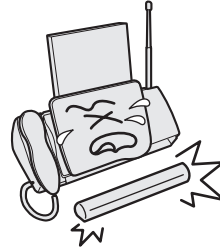
○アース線を取り付けられるところ
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
- 設置工事（D種）が行われている接地端子

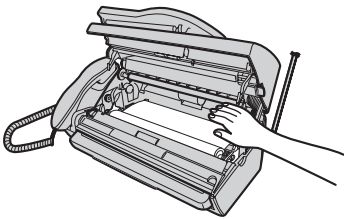
○アース線を取り付けてはいけないところ
- ガス管
- 電話専用アース
- 避雷針
- 水道管や蛇口

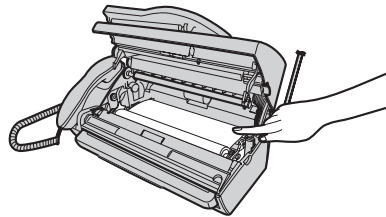
⚠注意

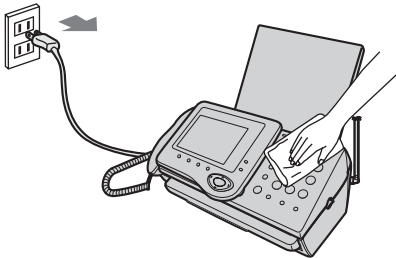
■子機を壁にかけて使用するときは、充電器を確実に取り付けてください。

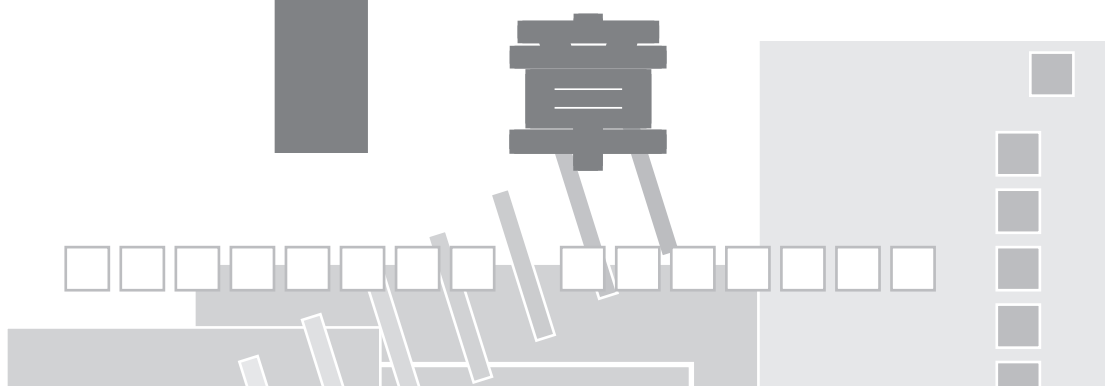
落下により、けがの原因になることがあります。

■ハンドコピーは落としたり、ぶつけたりしないでください。

落下によりガラスが割れてけがの原因になることがあります。

■手で直接記録ヘッドに触れないでください。

発熱している場合があり、やけどやけがの原因になることがあります。

■カバーを閉めるときに、指などをはさまないように注意してください。

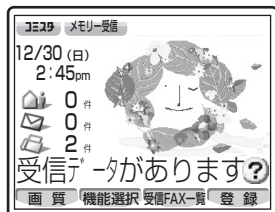
けがの原因になることがあります。

■点検・清掃（お手入れ）は、必ず差し込みプラグ、ACアダプターをコンセントから抜いて（記録ヘッドなど熱くなるものは冷えてから）行ってください。

感電やけが（やけど）の原因になることがあります。

■充電池は、幼児の手の届かない所に保管してください。

1章

ご使用の前に

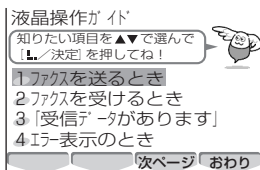
特長

大きな５型カラー液晶画面

大きな画面に文字も大きく表示します。カラー液晶なので見やすくなりました。
※カラーでファクスを送受信したり、コピーやプリントすることはできません。

見てからプリント機能

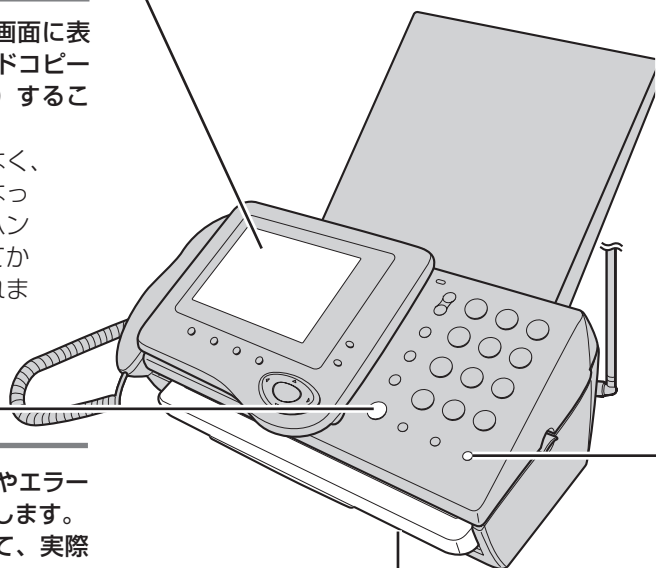
メモリー受信したファクスの内容を画面に表示したり（P.5-19〜5-21）、ハンドコピーに記録したデータを表示（P.4-17）することができます。
※最初は「見てからプリント」ではなく、直接記録紙にプリントする設定になっています。「受信プリント」や「ハンドコピープリント」の設定を「見てからプリント」にするとお使いになれます。（P.5-27、5-28）

操作ガイドボタン

このボタンを押すと、ファクス送受信やエラーが起こったときの操作方法などを表示します。液晶画面に表示されるガイドに従って、実際にファクスを送ることもできます。

16和音着信／保留メロディー

親機には、あらかじめ美しい16和音の着信メロディー（３曲）と保留メロディー（１曲）を内蔵しています。
Ｌモードサイト（番組）からお好みの曲（16和音）をダウンロードして親機の着信音にすることもできます。（３曲）
また、コミスタの着信メロディーダウンロードサービス（３和音）（P.2-13〜2-14）からも親機の着信音として追加できます。（３曲）

スピーカーホン（P.3-4〜3-5、3-8〜3-9）

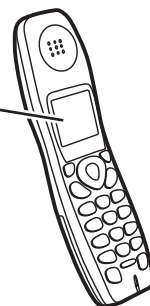
親機の受話器を置いたままで、また子機を充電器に置いたままで、相手の方とお話ができます。

コードレスハンドコピー（P.4-11〜4-19）

ノートなどのとじ込み原稿も切り取らずにコピーできます。コードレスなので本体から離れた場所でも使うことができます。

漢字表示液晶ディスプレイ付コードレス子機

漢字表示の液晶ディスプレイで電話番号や名前を表示。子機の操作でファクスの送受信をすることもできます。

3 和音着信メロディー

親機でダウンロードしたコミスタの着信メロディー（3 和音・3 曲）を子機へコピーすることにより、子機でも美しい 3 和音の着信音がご利用になれます。
（子機には、あらかじめ 4 曲の 3 和音メロディーを内蔵しています。）

子機間通話（UX-W70KWのみ）

UX-W70KWは、子機と子機で内線通話ができます。
※UX-W70CLでは子機を増設しても子機間通話はできません。

Lモードのメール送受信機能

Lモードサービスご利用時、子機でもメールの送受信ができます。

いろんなサービスも利用できます

Lモードサービス対応（P.8-2〜8-75）

簡単な操作で、暮らしに役立つ情報を検索して見ることができます。
また、パソコンや携帯電話などとメールのやりとりもできます。
NTTとの加入契約と、月額基本料が必要です。（有料）

コミスタ対応（P.2-2〜2-22）

「コミスタ」とは、NTTコミュニケーションズが提供するサービスです。
ACR（自動電話会社選択）機能や着信メロディのダウンロードサービスが使用料無料でご利用できます。

ナンバー・ディスプレイ／キャッチホン・ディスプレイ対応（P.9-2〜9-27）

電話に出る前やキャッチホンでかかってきた相手の方の番号を確認できます。また、電話帳に登録している相手先からの電話は、名前を表示したり、呼出音を変えたりすることができます。
NTTとの契約が必要です。（有料）

取扱説明書の見かた

インデックス
操作したい項目を簡単に検索できます。

タイトル
ページの操作や項目を表しています。

機能説明
機能の内容をイラストなどで説明しています。

補足説明
操作に関する補足事項を説明しています。

操作手順
基本的な操作を説明しています。

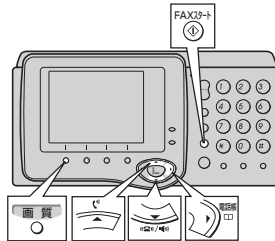
お知らせ
制約事項や便利で役立つ内容を説明しています。

追加説明
操作の途中や、こまったときのアドバイスなど追加操作について説明しています。

ファクス
電話帳や再ダイヤルでファクスを送る

電話帳や再ダイヤルでファクスを送る

電話帳にファクス番号を登録しておくと、電話帳ボタンを押したあと、マルチファンクションキーの上下で相手の方を選んでファクスを送ることができます。親機と子機の電話帳にはそれぞれ100人分、また1人につき2つの番号を登録できます。
(P.3-12〜3-14、3-19〜3-20)

FAXスタート
画　質
電話帳

親機の電話帳でファクスを送る

受話器を置いたまま操作します。

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1 原稿挿入口カバーを開けて原稿ガイドを合わせ
原稿をウラ向きにセット

●送信する面を下にしてセットします。（一度に5枚まで）

2 画質 **を押して画質を選ぶ**
（P.4-5）

●画質を選ばなかったときは自動的に「小さな字」で送信します。

3 電話帳 **を押してから、** ▲ **または** ▼ **で相手の方を選ぶ**

電子電話帳
池田 悟
0312345678
0901234567

●ディスプレイで相手の方を確かめます。

4 電話番号を選んだあと、 FAXスタート **を押す**

●最初は第1番号を選んでいます。
▶を押すと第2番号を選ぶことができます。
●自動的に送信を始めます。

■ 「通信エラーがありました。」と聞こえたら
（P.10-21）

お知らせ
● ファクス送信中にディスプレイに表示される番号は相手の方のファクシミリに登録されている番号（発信元番号）ですので、実際にダイヤルした番号と異なる場合があります。（必要に応じて相手の方に確認してください。）

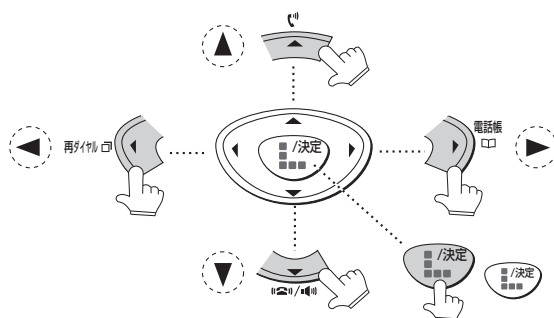
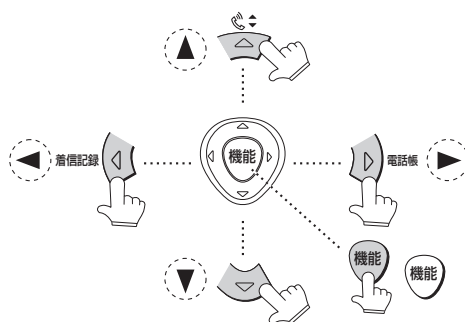
5-8

操作手順でのボタンやマークの意味

取扱説明書内では次のように表記しています。

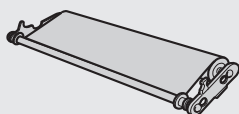
■ 画質 はソフトボタン（P.1-12）です。ソフトボタンは操作によってボタン名が切り替わります。操作するときは ○ の部分を押してください。

■ ◀・▶・▲・▼ はマルチファンクションキーの 4 方向（左・右・上・下）を押す操作を示しています。/決定 は親機のＬ/決定ボタン、機能 は子機の機能ボタンを押す操作を示しています。

例：親機の場合

例：子機の場合

付属品の確認

このたびは、「インターネット液晶ファクシミリ」をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
まず、次のものがすべてそろっているか、確認してください。もし足りない場合やちがうものが入っているときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

親機　1台 	受話器（受話器コード含む）1個 	子機　UX-W70CL：1台 UX-W70KW：2台 	充電器(子機用) UX-W70CL：1個 UX-W70KW：2個
充電池ふた(子機用) UX-W70CL：1個 UX-W70KW：2個 	充電池(子機用) UX-W70CL：1個 UX-W70KW：2個 （白色）	ACアダプター(子機用) UX-W70CL：1個 UX-W70KW：2個 	電話機コード（2m）1本
充電池(ハンドコピー用) 1個 	記録紙カバー　1個 	記録紙カセット　1個 	子機壁掛け用ネジ UX-W70CL：2個 UX-W70KW：4個

カートリッジ付インクリボン　1個

- カートリッジ付インクリボンはあらかじめ親機にセットされています。
- あらかじめセットされているインクリボンは、テスト用ですので、別売品に比べて長さが短くなっています。
- インクリボンがなくなったら、カートリッジごと廃棄し、別売のカートリッジ付インクリボンに交換してください。

保証書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1部
取扱説明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・1冊
かんたん操作ガイド・・・・・・・・・・・・・1部
かんたん取り付けガイド・・・・・・・・・・・1部
子機FAX受信シール　・・・・・・・・・・・・1枚
Lモードサービスのご案内・お申込ハガキ・・・
NTT東日本用（1部）
NTT西日本用（1部）
コミスタガイドブック・・・・・・・・・・・・1部

コミスタ注意（「ご使用になる前に、必ずお読みください」）・1枚
ハガキ申込書付きマイライン案内・・・・・1枚
シャープスペースタウン for Lモード　ご案内・・1式
普通紙ファクシミリ消耗品のご購入についてのご案内・・1枚
読み取り調整シート・・・・・・・・・・・・・1枚
通信テストシート・・・・・・・・・・・・・・1枚
デモモードのお知らせ・・・・・・・・・・・・1枚

お知らせ

- この製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。（P.10-33～10-34）
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。

ご使用の前に知っていただきたいこと

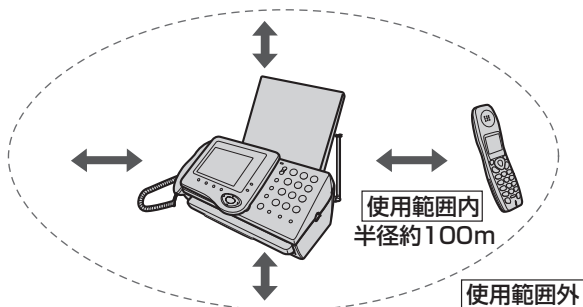
ご使用にあたってのお願い

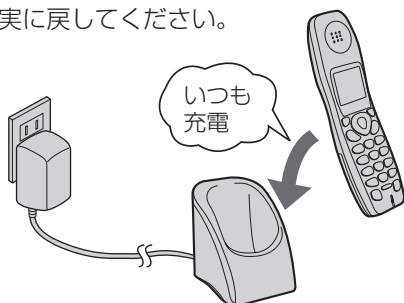
この製品のご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって、**「機器使用料」は、不要** となります。
詳しくは、**局番なしの116番（無料）**へお問い合わせください。

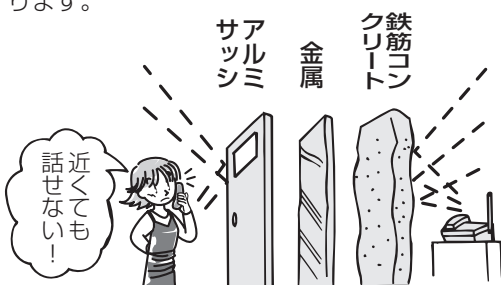
この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。
This facsimile is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

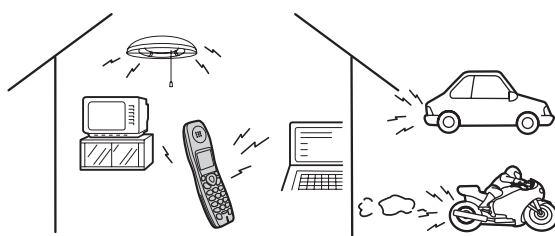
コードレス子機について

■ 使用範囲を確かめる

子機と親機間の電波の届く距離は、周囲の環境によっても異なりますが、半径約100mです。（直線見通し距離）
内線通話しながら子機を持って移動し、通話ができる範囲をお確かめください。（P.3-30～3-31）

■ 子機はいつも充電器に戻しておく

子機は使わないときも、充電器に戻しておいてください。充電のしすぎによって、故障することはありません。正常に充電されるよう子機を充電器に確実に戻してください。

■ 親機と子機の間に障害物のある場所で使わない

マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅や大型の金属製家具の近くなどは、電波の届く距離が短くなることがあります。

■ 雑音の入ることがあります

自動車やオートバイが近くを通ったときや、蛍光灯のスイッチを「入」「切」にしたときなど、雑音が入ることがあります。

■ “傍受”にご注意ください

この製品は盗聴防止スクランブル機能を搭載していません。
コードレス子機を使っての通話は、電波を利用していますので第三者が故意または偶然に受信することも考えられます。
機密を要する重要な通話には、親機のご利用をおすすめします。
傍受（ぼうじゅ）とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

■ **親機のアンテナは立てて伸ばす**

電波の届く距離が短かったり、雑音が入ることがありますので、親機のアンテナは必ず立てて伸ばしてください。

■ **子機の呼出音は、遅れて鳴ります**

電話がかかってくると、はじめに親機の呼出音が鳴って、そのあと、少し遅れて子機の呼出音も鳴ります。

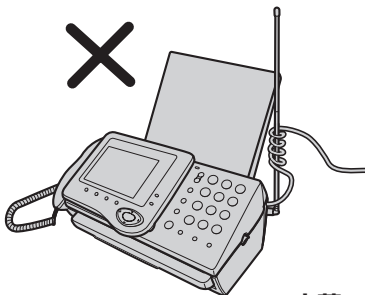
■ **アンテナにコードを巻き付けない**

親機の電源コードや電話機コード、充電器のACアダプタケーブルをアンテナに巻き付けないでください。着信時に子機の呼出音が鳴らなくなったり、通話時に雑音が入ったりすることがあります。また、アンテナが破損する原因となります。

■ **受話口やスピーカーの穴をふさがない**

受話口やスピーカーの穴をふさぐと音が聞こえにくくなります。

■ **送話口（マイク）をふさがない**

こちらの声が相手の方に聞こえにくくなります。

■ **取り扱いについて**

ご近所でコードレス電話機が使われているときは、正しく動作しないことがあります。
こんなときは、一時的に親機をお使いください。

■ **子機や充電器を設置するときは**

親機（ファクシミリ本体）や他の増設（付属）子機、PHS／携帯電話の充電器、その他の電気製品などと一緒に置かないでください。（できるだけ離してください。）
子機の呼出音が鳴らなくなることがあります。

内蔵のリチウム電池について

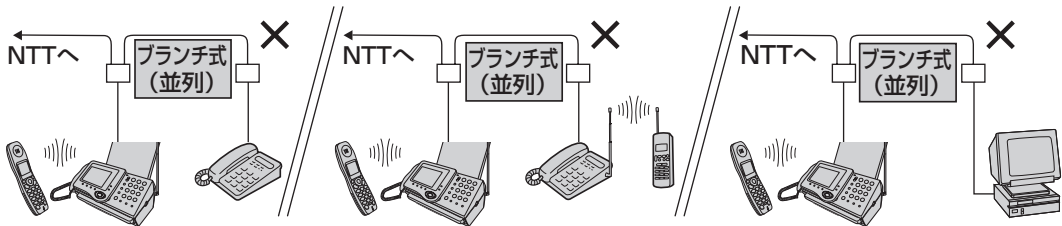
- 電話帳・発信元名・電話番号・日付／時刻などの登録や設定した内容は、本体に内蔵のリチウム電池で保持されています。
- このリチウム電池は、本体の電源コードが差し込まれていないときに消耗します。（何も登録していなくても消耗します。また、電源コードが差し込まれているときはほとんど消耗しません。）電池が消耗すると、登録・設定した内容が消えてしまいますので、必ず内容の控えを保管しておくようにお願いします。
- リチウム電池の寿命は、連続的に電源コードを抜いた状態で、約5年間です。
- リチウム電池の交換は、お買いあげの販売店やシャープサービス窓口へご依頼ください。（有料）

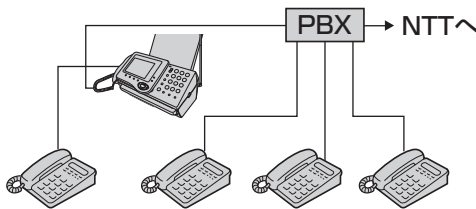
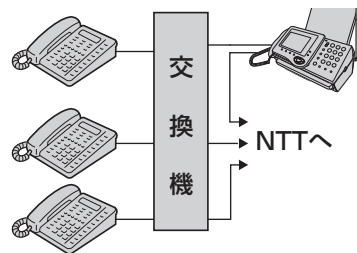
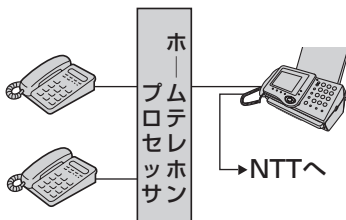
この装置について

● この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

接続について

■ ブランチ式（並列）に接続しない

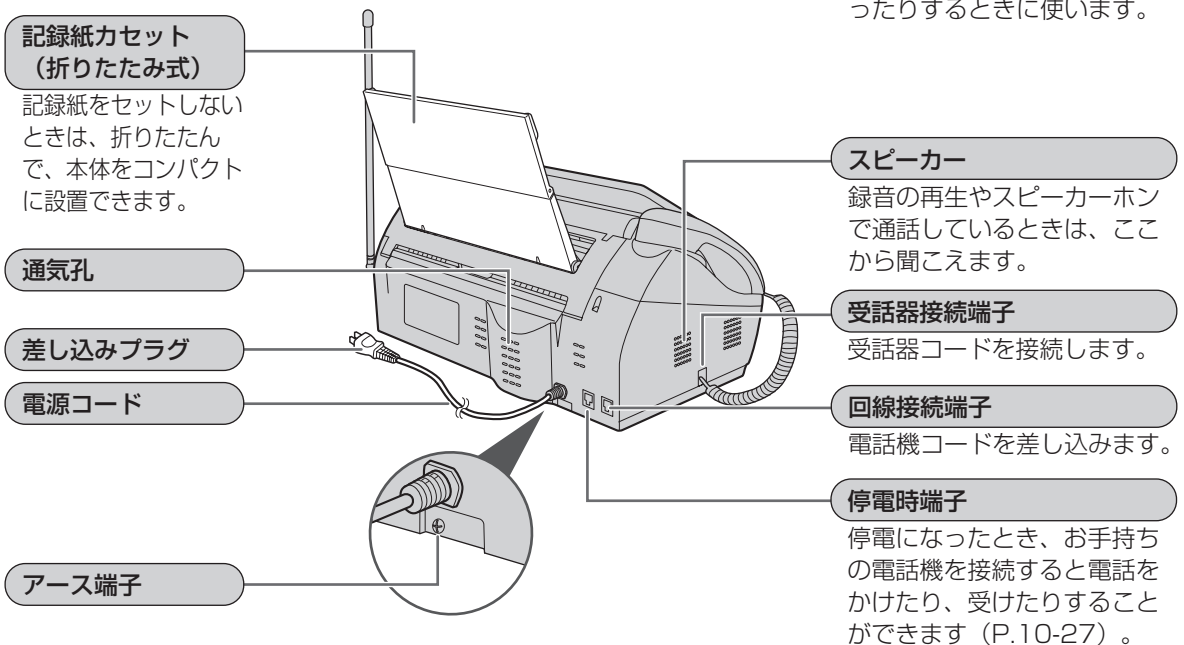
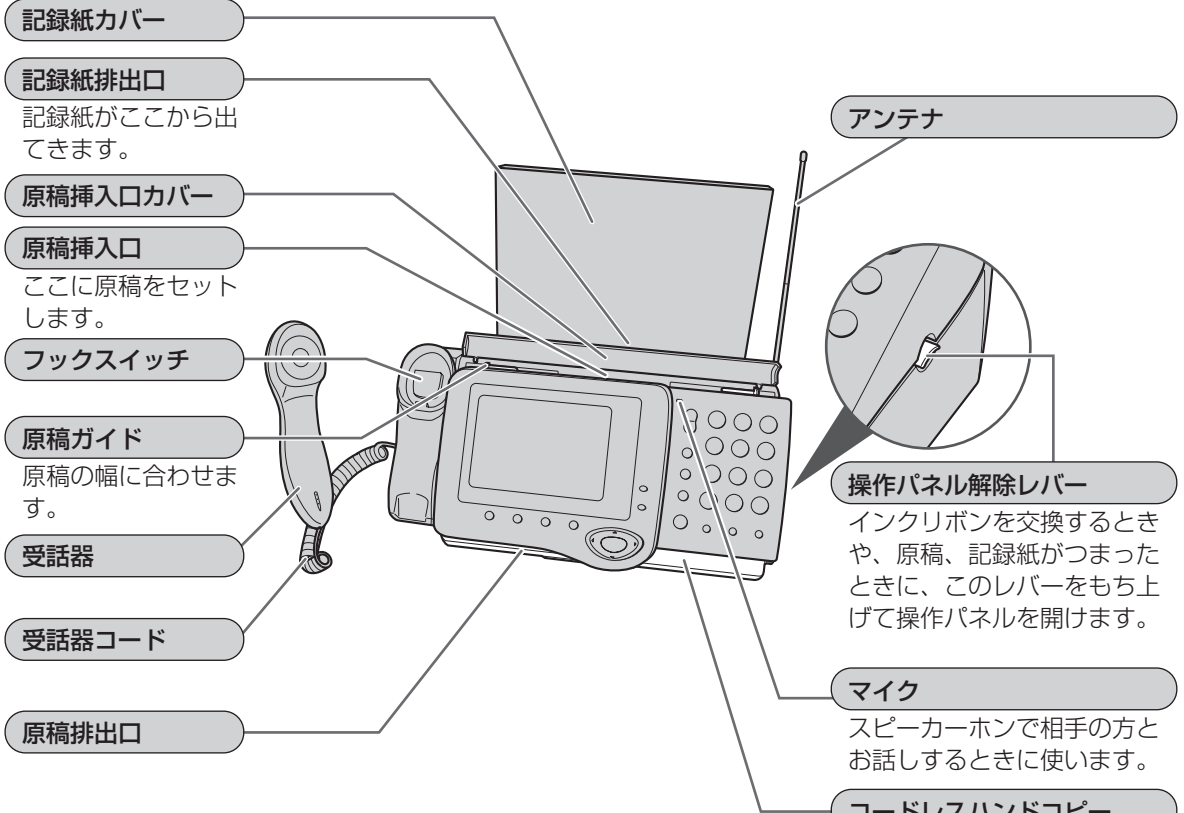
● 下図のように、一つの電話回線を２つ以上に分けて並列に接続しないでください。共鳴したり、正常に機能が動作しなくなったりすることがあります。また、他のコードレス電話機と並列に接続すると、電波が干渉し合って子機の呼出音が鳴らないことがあります。同様にパソコン等を並列に接続しないでください。パソコンを並列に接続すると、パソコンでメールやインターネットをお使いのとき電送速度が遅くなることがあります。

■ 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンプロセッサへの接続について

● 構内交換機(PBX)やビジネスホン、ホームテレホンプロセッサなどへ接続する場合は工事が必要です。
● お使いになるホームテレホンや交換機などの機種によって接続方法が異なります。
● 構内交換機(PBX)やビジネスホン、ホームテレホンプロセッサに接続した場合は、Lモードサービス、ナンバー・ディスプレイサービスはご利用になれません。サービス利用設定のナンバー・ディスプレイを「しない」に設定してお使いください。（P.9-3）
● 構内交換機(PBX)やビジネスホン、ホームテレホンプロセッサに接続した場合、本機以外の電話機で受けたあとファクスに切り換えることはできません。

構内交換機(PBX)の場合

ホームテレホンプロセッサの場合

● **ホームテレホンプロセッサとは**
電話回線１本で複数の電話機を設置できて、内線通話などもできる家庭用の簡易交換機です。

ビジネスホンの場合

● **ビジネスホンとは**
電話回線を２本以上持っていて、その回線を多くの電話機で共有できる、内線通話なども可能な簡易交換機です。

各部の名前とはたらき

親機

記録紙カバー

記録紙排出口
記録紙がここから出てきます。

原稿挿入口カバー

原稿挿入口
ここに原稿をセットします。

フックスイッチ

原稿ガイド
原稿の幅に合わせます。

受話器

受話器コード

原稿排出口

アンテナ

操作パネル解除レバー
インクリボンを交換するときや、原稿、記録紙がつまったときに、このレバーをもち上げて操作パネルを開けます。

マイク
スピーカーホンで相手の方とお話しするときに使います。

コードレスハンドコピー
ノートなどのとじ込み原稿をコピーしたり、ファクスを送ったりするときに使います。

記録紙カセット（折りたたみ式）
記録紙をセットしないときは、折りたたんで、本体をコンパクトに設置できます。

通気孔

差し込みプラグ

電源コード

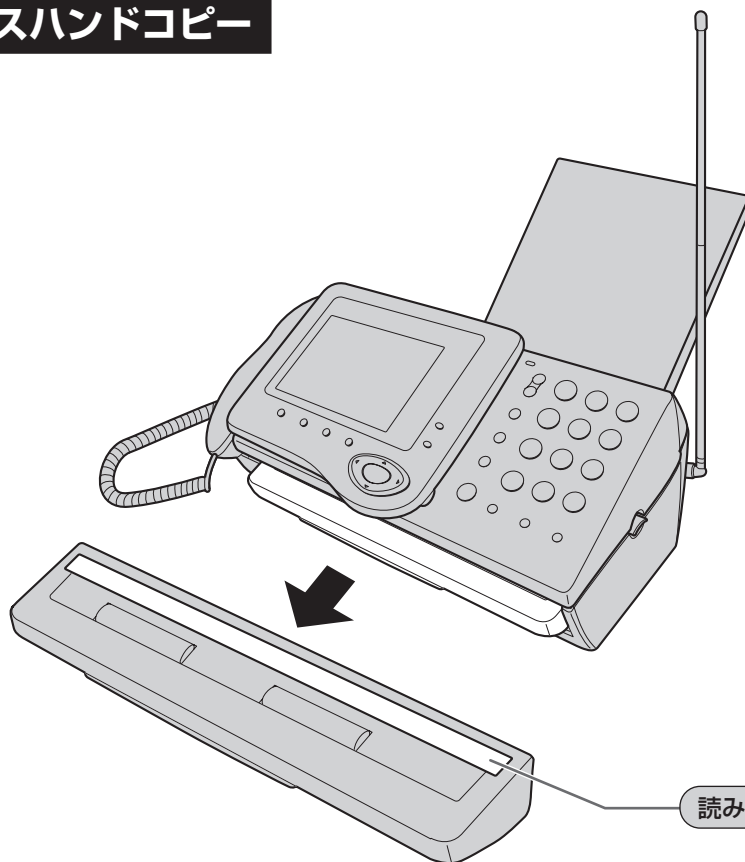
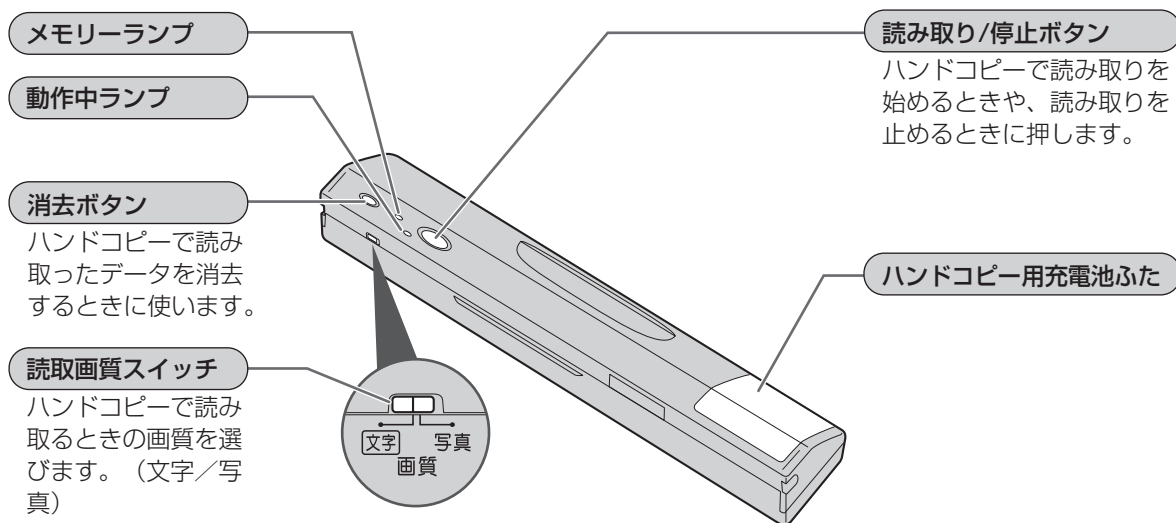
アース端子

スピーカー
録音の再生やスピーカーホンで通話しているときは、ここから聞こえます。

受話器接続端子
受話器コードを接続します。

回線接続端子
電話機コードを差し込みます。

停電時端子
停電になったとき、お手持ちの電話機を接続すると電話をかけたり、受けたりすることができます（P.10-27）。

コードレスハンドコピー

読み取りガラス

操作パネル

Lモード接続中　「Lモード」に接続している間、緑色のランプが点灯しています。

お知らせ　「受信データがあります」やエラーメッセージが待機画面に表示されると、赤色のランプが点灯してお知らせします。

カラー液晶ディスプレイ（P.1-14）

ソフトボタン（P.1-14）

L／決定ボタン（P.8-2～8-75）

「Lモード」へ接続するときに使います。また、選択や入力した内容の決定に使います。

操作ガイドボタン（P.1-15）

このボタンを押すとファクスの送受信など基本的な操作方法やエラー解除の方法などを表示します。

マルチファンクションキー

登録や設定項目を選ぶときや、電話帳で相手の方を選ぶときに使います。ディスプレイに表示した画像をスクロールさせるときにも使います。

また、押す方向によって次の機能を兼用しています。

- ▲は、(音量)（P.1-26）
  受話音量を変えるときに使います。
- ▼は、(音量)（P.1-26）
  呼出音量、スピーカー音量を変えるときに使います。
- ◀は、再ダイヤル／ポーズ（P.3-14,3-28,5-9）
  同じ相手の方にもう一度ダイヤルするときに使います。
  また、電話番号の登録で、待ち時間を入れるときに使います。
- ▶は、電話帳（P.3-17,5-8）
  電話帳で相手の方に電話をかけるときに使います。

再生ボタン（P.6-5）
録音内容を再生するときに使います。

留守ボタン（表示ランプ兼用）（P.6-2,6-4）
外出時、留守番電話にするときに使います。

停止ボタン
操作や送信を途中で止めるときに使います。
「Lモード」をご利用時には、「Lモード」を終了して回線を切断するときに使います。

コピー／印刷ボタン（P.4-6,5-24）
原稿をコピーするときに使います。
また、見てからプリント機能で表示させた画面をプリントするときにも使います。

FAXスタートボタン
ファクスを送るときや受けるときに使います。

ダイヤルボタン
電話をかけるときや、文字入力、登録操作を行うときに使います。

⏮戻し／トーンボタン（P.6-2,6-5,7-23）
再生中に録音内容を聞き直したり、１つ前の録音内容を聞いたりするときに使います。
また、ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するときに使います。

⏭送りボタン（P.6-5）
再生中に次の録音内容を聞くときに使います。

内線／保留ボタン（P.3-11,3-30）
子機と内線でお話しするときや、相手の方を保留メロディーでお待たせするときに使います。

キャッチ／消去 L回線断 ボタン（P.6-7,7-24）
録音内容を消したりするときに使います。また、キャッチホンサービスを利用するときも使います。
「Lモード」をご利用時には、画面表示をそのままにして回線を切断するときに使います。

スピーカーホンボタン（P.3-4,3-8,5-4）
受話器を使わずにお話しするときやファクスを送るときに使います。

ディスプレイ

待機画面（通話や操作などをしていないとき）では下記のように表示します。
ディスプレイは、待機画面になってから約 4 分間、点灯していますが、その後消灯します。

設定状態表示エリア

コミスタ
コミスタを利用しているときに、表示します。（P.2-2〜2-22）

メモリー受信
ファクスをいったんメモリーで受け、受信が終了してからプリントする設定のときに表示します。また、すぐに記録紙にプリントするように設定すると、「記録紙受信」と表示します。メモリーで受け、画面で見てからプリントする設定のときは、「見てからプリント」と表示します。

普通字　濃く
原稿の文字の大きさや濃さ、写真などにあわせて画質を設定します。（P.4-5）

呼出音切
呼出音を鳴らさない設定にしているときに表示します。

日付・時間表示エリア
日付・時刻を表示します。

メモリー表示エリア

（留守録音件数表示）
留守録やメモ録音している件数を表示します。

（受信メール件数表示）
「Ｌモード」のサービス利用時に保存されている受信メールの件数を表示します。

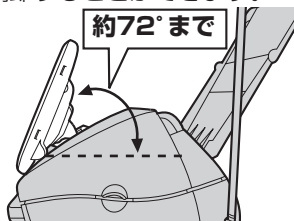
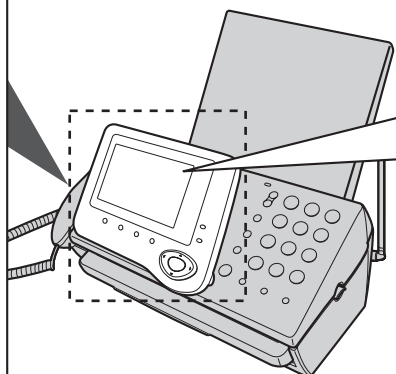
（メモリー受信件数表示）
ファクスをメモリー受信している件数を表示します。

キャラクター表示エリア
工場出荷時は「アニメーション」を表示しています。「Ｌモード」を利用してダウンロードしたデータ（P.7-2〜7-3）を表示することができます。

エラー／メッセージ表示エリア
「通信エラーがありました」「原稿がつまってます」などのエラー表示や「受信データがあります」などのメッセージを表示します。

ソフトボタン表示エリア／ソフトボタン
操作に必要なボタンの名称がディスプレイに表示されますので、表示の下の ○ を押します。（表示部分を押しても動作しません。）

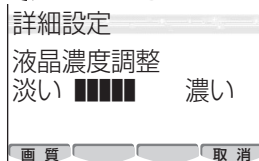
ディスプレイが消灯しているときは、これらのボタンを押すとディスプレイが点灯し、待機画面になます。
お知らせ○ が点灯しているときはこれらのボタンを押してメッセージを確認してください。

液晶ディスプレイは見えやすい角度に調節することができます。

※液晶ディスプレイの角度を調節するときは、ゆっくりと調節できる範囲で動かしてください。速く動かしたり、調節できる範囲以上に起こそうとしたりすると、故障の原因になります。

液晶ディスプレイのコントラストを調整することができます。
①登録ボタンを押したあと、5 1 と押す
② ◀ または ▶ で調整する

詳細設定
液晶濃度調整
淡い ■■■■■　　濃い
画 質　　取 消

③停止を押す

子機

機能（ファクス）ボタン
（P.5-5,5-15,7-8〜7-9）
登録操作や、ファクスを送受信するときに使います。

マルチファンクションキー
電話帳で相手の方を選ぶときや、登録操作をするときに使います。
また、押す方向によって、次の機能を兼用しています。
●▲▼は、音量
（P.1-27）
お話し中に、受話音量を変えるときに使います。
●◀は、（着信記録）
（P.9-7,9-9,9-11）
ナンバー・ディスプレイサービスをご利用時は、着信した相手の方の番号や名前を表示できます。
●▶は、（電話帳）
（P.3-19,3-23〜3-24）
電話帳に登録するときなどに使います。

文字切替／キャッチボタン
（P.1-42〜1-43）
文字を入力するとき、カナ入力モードや英字入力モードに切り替えるときに使います。
また、キャッチホンサービスを利用するときに使います。

切ボタン（表示ランプ兼用）
通話をやめるとき、また、登録操作を途中でまちがえたときや、やめるときに使います。

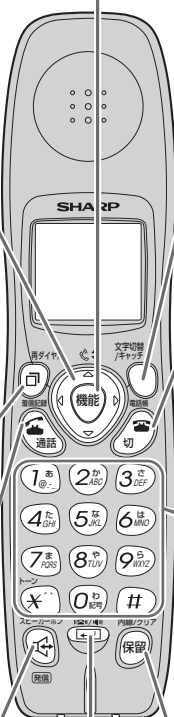
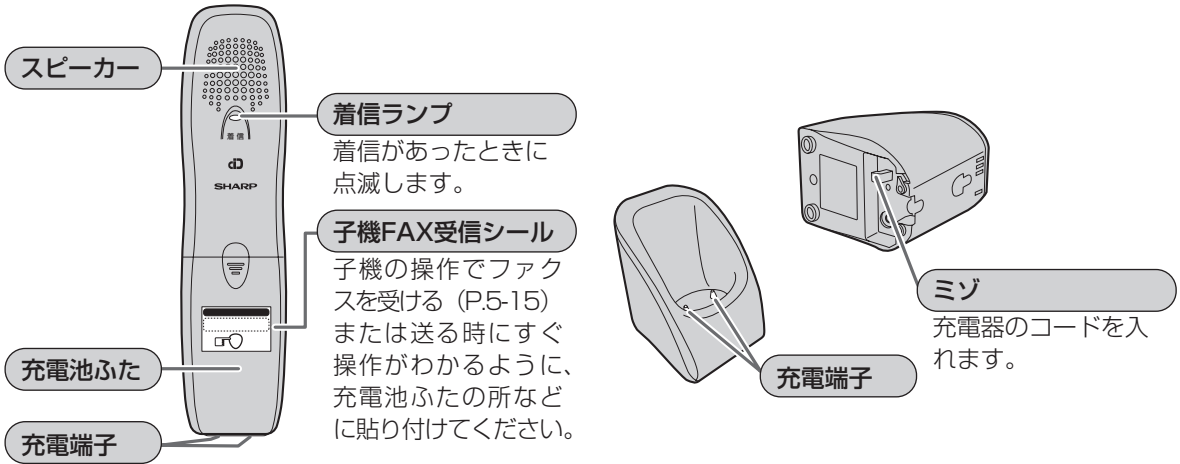
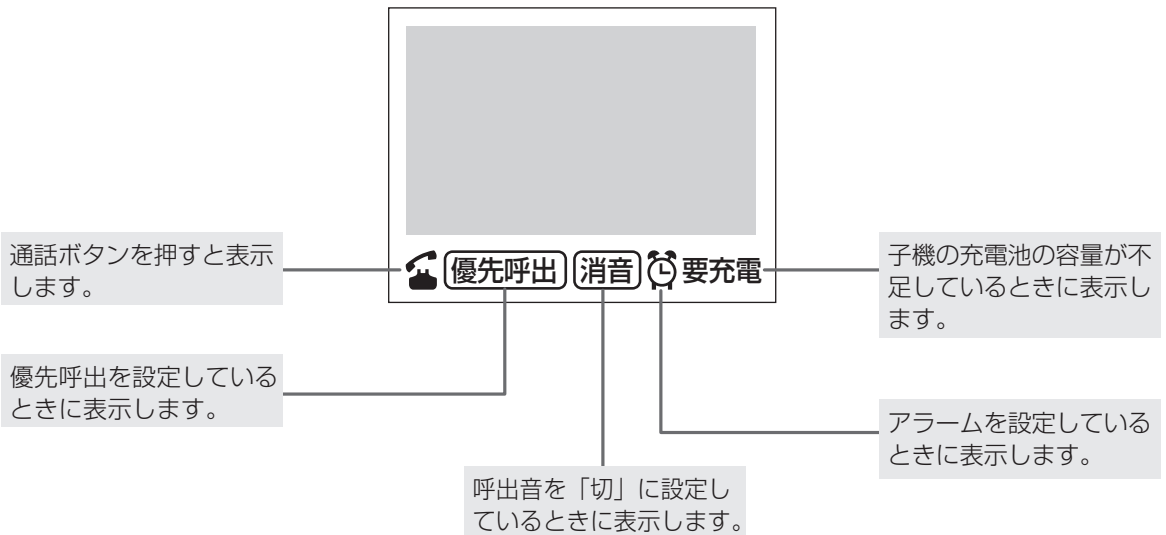
（再ダイヤル）ボタン
（P.3-20,3-29）
もう一度、電話をかけ直すときに使います。
また、電話帳の登録で、待ち時間（ポーズ）が必要なときに使います。

通話ボタン（表示ランプ兼用）
（P.3-3,3-7）
外へ電話をかけるときや受けるときに使います。

スピーカーホン／発信ボタン（表示ランプ兼用）
子機を置いたまま、ダイヤルするときに使います。

（音量）ボタン
（P.1-27）
呼出音量やスピーカー音量を変えるときに使います。

ダイヤルボタン（表示ランプ）兼用
5（戻し）ボタン（P.6-6）
再生中に録音内容を聞き直したり、１つ前の録音を聞いたりするときに使います。
6（送り）ボタン（P.6-6）
再生中に次の録音内容を聞くときに使います。
9（早聞き）ボタン（P.6-6）
録音内容を早く聞くときに使います。（1.5倍速）
トーンボタン（P.7-23）
ダイヤル回線で、プッシュホンサービスを利用するときに使います。
また、文字入力するときに「゛」や「゜」を入力するときに使います。

保留／内線/クリアボタン
（P.1-42,3-11,3-31）
通話中に、相手の方をお待たせするときや、親機と内線通話をするときに使います。
また、入力した文字を消すときにも使います。

液晶ディスプレイ

■ **液晶ディスプレイのコントラストを調整するときは（P.7-9）**

操作ガイドボタンについて

(操作ガイド ?)を押すと基本的なファクスの送受信の方法やエラー表示についての説明がディスプレイに表示されます。

操作ガイドの目次

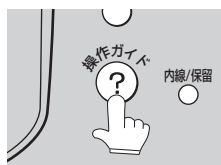
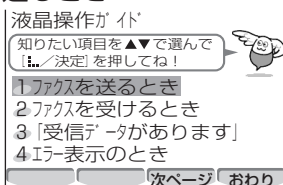
- ファクスの基本的な送受信操作
- 受信データのプリント操作
- ①原稿がつまってます
  ②記録紙/インクリボン確認
  ③インクリボン点検
  ④通信エラー　1～7
  ⑤受信メモリー不足
  ⑥カバーが開いています
  ⑦ハンドコピーを再セット

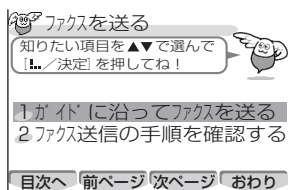
ディスプレイの待機画面に「受信データがあります」やエラー表示などのメッセージと ? マークが表示されているときは(操作ガイド ?)ボタンを押すと操作ガイドが表示されます。メッセージが表示されていないときに(操作ガイド ?)ボタンを押すと上記の目次画面から表示します。
ディスプレイが消灯しているときは、お知らせランプが赤色点灯していますので「表示確認 入 ／お知らせ確認ボタンを押して内容を確認してから(操作ガイド ?)ボタンを押してください。

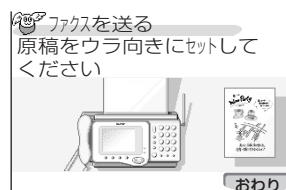
見てからプリント

登録 ?

登録操作中などでも ? マークが表示されているときは(操作ガイド ?)ボタンを押すと操作ガイドを表示できます

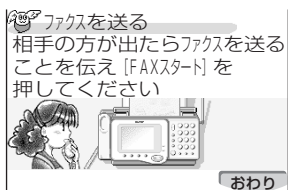
（例）操作ガイドに沿ってファクスを送るとき

(操作ガイド ?)を押す

(▲)または(▼)で「ファクスを送るとき」を選び、次ページ を押す

※受信データがあるときは直接「受信データがあります」画面が表示されます。
上記、目次の画面を表示するときは 目次へ を押してください。

「1ガイドに沿ってファクスを送る」を選び、次ページ を押す

もう１度 次ページ を押す

原稿をセットする

受話器を取る

相手のファクス番号をダイヤルする

ダイヤル後、次ページ を押す

FAXスタート

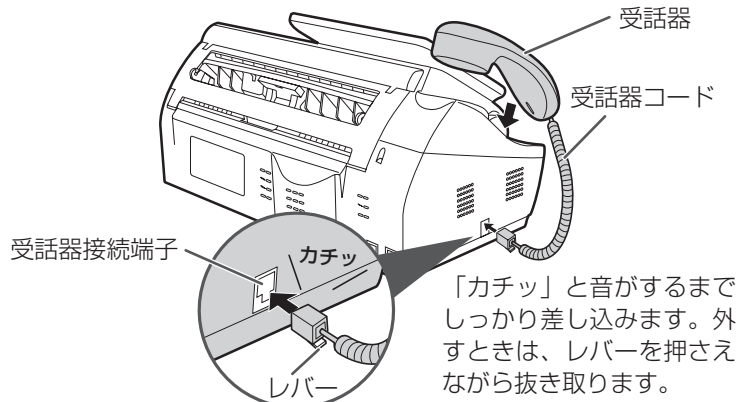
を押す

ファクス送信が始まります。

親機を接続する

親機を接続する

必ず手順の番号順に接続してください。

1 受話器と受話器コードを接続する

2 電話機コードを、回線接続端子とご家庭の電話機コンセントに差し込む

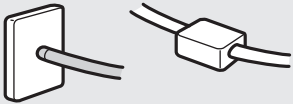
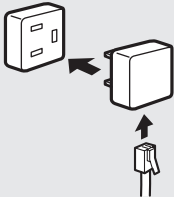
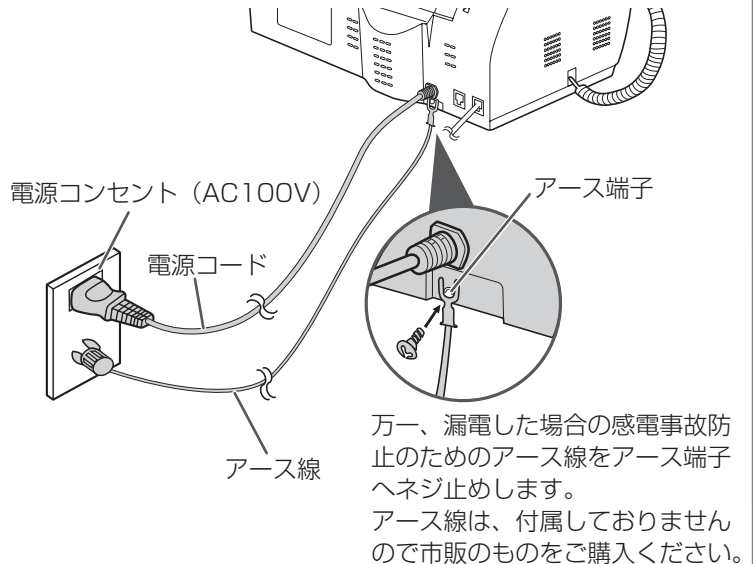
3 電源コードを電源コンセントに差し込む

受話器
受話器コード
受話器接続端子
カチッ
レバー

「カチッ」と音がするまでしっかり差し込みます。外すときは、レバーを押さえながら抜き取ります。

カチッ
回線接続端子
電話線コンセント
カチッ
電話機コード

電源コンセント（AC100V）
電源コード
アース端子
アース線

万一、漏電した場合の感電事故防止のためのアース線をアース端子へネジ止めします。
アース線は、付属しておりませんので市販のものをご購入ください。

次ページへ→

→つづき

4 電話回線が自動的に設定される

●10PPSの回線を使われているときは、手動で設定してください。

●回線種別とは…

電話回線の種類にはダイヤル回線（20PPS、10PPS）とプッシュホン回線（トーン）とがあります。
回線の種類が正しく合っていないと電話をかけることができません。
（いずれの回線を利用しているかは、NTTとの契約によります。）

●「回線種別選択」と表示されたときは

回線種別自動設定ができませんでした。回線の状態によって自動的に設定できないことがあります。
回線種別が合っていないと電話をかけられなかったり、ちがう相手にかかったりすることがあります。
こんなときは 1 ～ 3 で回線を選んでください。

20PPS	▶ 1
トーン（プッシュホン）	▶ 2
10PPS	▶ 3

●回線種別を変える（合わせる）ときは

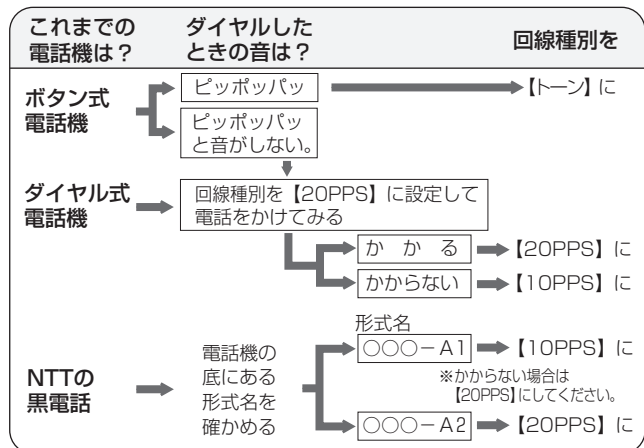
①登録ボタンを押したあと、1 4 と押す
② 1 ～ 3 で回線を選ぶ

20PPS	▶ 1
トーン（プッシュホン）	▶ 2
10PPS	▶ 3

4 を押すと20PPSまたは、トーン（プッシュホン）回線を利用しているときは自動的に設定されて待機画面に戻ります。ただし、10PPS回線を利用しているときでも「20PPS」に設定されます。電話がかけられないときは「10PPS」に設定してください。

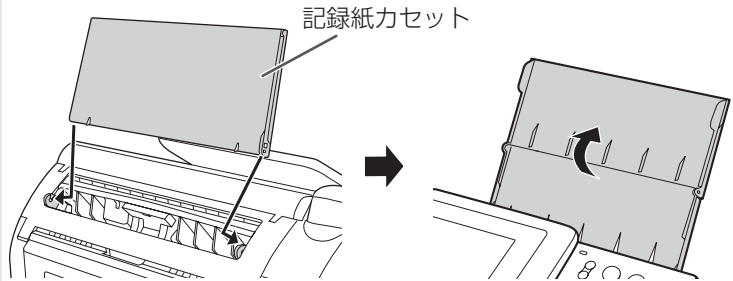
③停止ボタンを押す

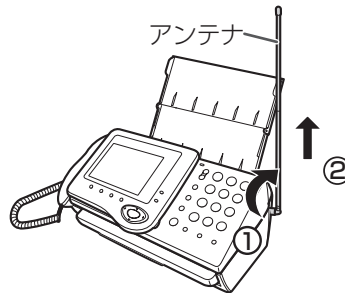
●回線の種類がわからないときは

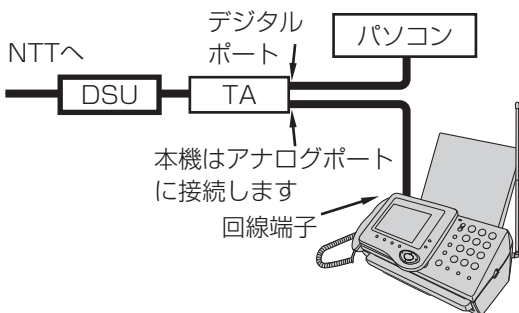
回線の種類は、次の手順で調べることができます。もし、わからないときは、最寄りのNTTの支店、営業所にお問い合わせください。

次ページへ→

→つづき

5 記録紙カセットを取り付ける

向きに注意して、図のように取り付けてください。

6 アンテナを立てて伸ばす

アンテナを立てて伸ばさないと、電波の届く距離が短くなります。

■ **NTTのISDN回線をご利用のときは**

インターネットやパソコン通信にNTTのISDN回線（INSネット64）を利用する場合は、ISDNターミナルアダプター（TA）を用いて本機とパソコンの両方を接続することができます。ISDN回線を利用するには、NTTへ申し込みが必要です。

- ナンバー・ディスプレイを利用するときは、ナンバー・ディスプレイ対応のターミナルアダプターを使用してください。
- ターミナルアダプターとISDN回線間の接続には、デジタルサービスユニット（DSU）が必要です。あらかじめご用意ください。なお、ターミナルアダプターによっては、DSUが内蔵されている機種もあります。詳しくはターミナルアダプターの説明書をご覧ください。
- 本機の回線種別はプッシュ回線（PB）に設定してください。
- 「Ｌモード」をご利用になるときは、「Ｌモード」に対応したターミナルアダプター（TA）をご使用ください。

■ **ファクシミリを設置したときは**

接続された際に通信状態を確認することができます。付属の「シャープファクス無料通信テストのご案内」に必要事項を必ずご記入のうえ、シャープファクシミリ通信テストセンター（0120−364889）までファクスでお送りください。受信状態を診断して通信結果をお送り致します。（ファクス送信していただく時間帯によっては、返信に数日かかる場合もあります。）

お知らせ

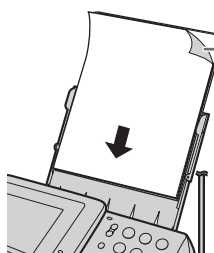
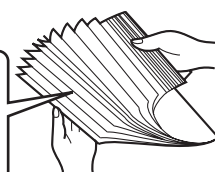
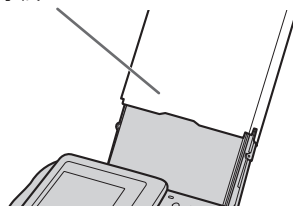
- 構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンプロセッサなどに接続されている場合は、回線種別が正しく合わないことがあります。
- 電源を入れると、ファクシミリ本体の底面等が部分的にあたたかくなりますが、故障ではありません。
- 電源コードと電話機コードはできるだけ離して設置してください。雑音が入ることがあります。
- この製品のプラスチック部分には、光の具合によってキズのように見える箇所があります。これはプラスチックの製作過程で生じるもので、構造上および機能上の問題はありません。
- NTTのISDN回線をご利用のときは、TAによっては、電話の音量が大きくなりすぎる場合があります。大きすぎる場合は、設定を変更してください。（P.11-6）

記録紙をセットする

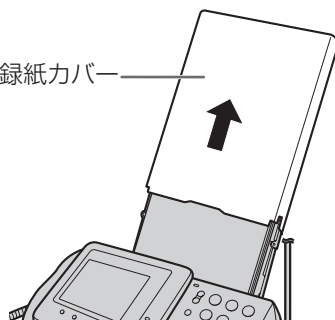
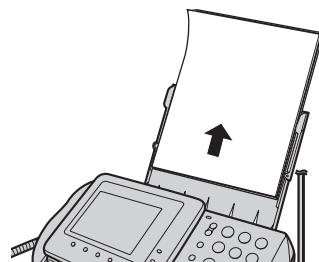
１度に30枚まで、記録紙をセットできます。

記録紙は、A4サイズの当社推奨品をお使いください。(P.11-2)
推奨品以外の記録紙やコピー用紙を使用するとプリントがかすれたり、薄くプリントされることがあります。
●普通紙（UX-P10A4）
（ご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください。）

記録紙をセットする

1 プリントする面をウラ向きにし、記録紙カセットにセットする（一度に30枚まで）

普通紙をよくさばいて紙の先端をそろえてからセットしてください。
さばかずに紙の先端をそろえずにセットすると記録紙が正常に送られないことがあります。

2 記録紙カバーを取り付ける

●記録紙カセットが壁などにあたり、前に傾いていると記録紙がつまることがあります。
このようなときは、本体の設置位置を少し前に寄せてください。

記録紙を取り出す

1 記録紙カバーを取り外す

2 記録紙を取り出す

■ **記録紙を追加するときは**

いったん記録紙を全部抜き取ってから、再度セットしてください。
プリント中は、記録紙の追加をしないでください。

お知らせ

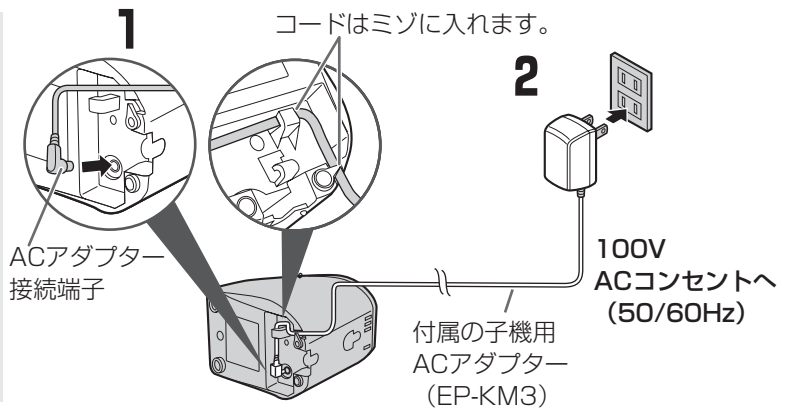
- しわや折り目のあるもの、反っているもの、また破れている記録紙はセットしないでください。記録紙づまりの原因になります。
- プリント中に記録紙カセットを引き抜かないでください。
- 長期間、記録紙カセットに記録紙をセットしたままにしないでください。記録紙が湿気などを含み、劣化する原因になります。劣化した記録紙をそのままお使いになると、記録紙の給紙不良や記録紙づまりなどの原因になることがあります。

子機を充電する

充電器をACアダプターと接続して電源コンセント（AC100V）に差し込みます。また、子機を壁に掛けて使うこともできます。

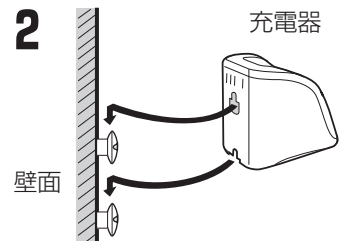
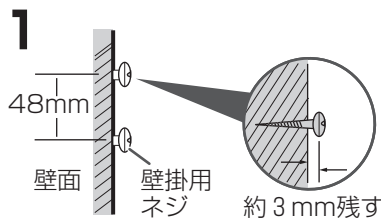
充電器を接続する

1 充電器にACアダプターを接続する

2 ACアダプターをコンセントに差し込む

子機を壁に掛けて使う

付属の壁掛け用ネジを使います。

1 付属の壁掛け用ネジをしっかりとした壁や柱に取り付ける

2 充電器を取り付ける

●壁や柱に取り付けるときは、しっかりとした、一定の厚み（2cm以上）のある所へ取り付けてください。

●ACアダプターのコードを壁面と充電器の間にはさまないようにしてください。

48 mm

壁掛用取り付け寸法

お知らせ

- 充電端子はピンなどの異物でショート（短絡）させないでください。
- 子機の充電器は、充電端子が汚れていたり、異物がついていたりすることがあります。いつもきれいにしておいてください。（P.10-5）
- 充電中は子機や充電器があたたかくなりますが、異常ではありません。
- 子機や充電器を設置するときは、親機（ファクシミリ本体）やPHS／携帯電話の充電器、その他の電気製品などと一緒に置かないでください。（できるだけ離してください。）子機の呼出音が鳴らなくなることがあります。

はじめてお使いになるときは、

必ず10時間以上充電してください。

充電池の寿命

- 充電池にも寿命があります。古くなると充電しても使えなくなります。
- 使用頻度にもよりますが、約2年程度で使用できなくなります。長時間充電してもすぐに充電池の容量がなくなるときは新しい別売の充電池に交換してください。

通話時間について

いっぱいに充電した状態（10時間以上）で通話できる時間は

- 通話状態で**約6時間**です。
- 通話中や登録操作中に、充電容量がなくなると、"ピッピッ…"と警報音が鳴り、約1分後に通話が切れます。（子機のディスプレイに"要充電"が表示されます。）このときは、いったん電話を切って充電するか、親機に転送してお話しください。
- スピーカーホン通話（P.3-5、3-9）でお話しすると通話できる時間は短くなります。

子機を充電する

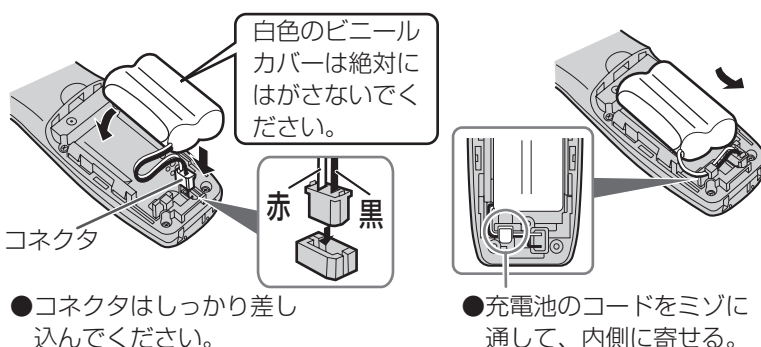
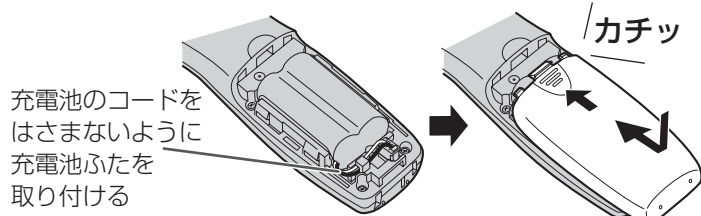
1 充電池のコネクタを接続して充電池を入れる

●コネクタはしっかり差し込んでください。

●充電池のコードをミゾに通して、内側に寄せる。

2 充電池ふたを取り付ける

充電池のコードをはさまないように充電池ふたを取り付ける

カチッ

3 子機を充電器に置く

ボタン面を手前に向けて置いてください。逆向きに置くと充電されません。

はじめてお使いになるときは、切ボタンが点灯してから

10時間以上充電

してください。

子機を充電器に置くだけで、自動的に電源が入り（切ボタン点灯）、充電が始まります。

- 子機を使わないときは、いつも充電器に戻してください。
- はじめて子機を充電するときは、切ボタンが点灯しても、液晶ディスプレイに"**子機1**"が表示されるまで時間がかかることがあります。
- 充電中は充電器や子機があたたかくなりますが、異常ではありません。
- ディスプレイに表示される"**子機1**"などの番号は、子機の内線番号です。内線通話やとりつぎ転送するときに使います。（P.3-30、3-32）

お知らせ

- 旅行や長期不在により子機を使用されないときは、充電池のコネクタを外しておくことをおすすめします。

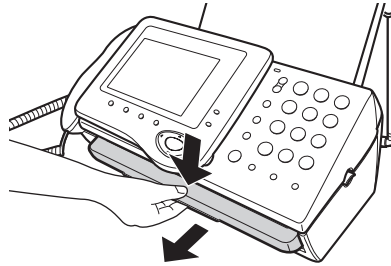
コードレスハンドコピーを充電する

はじめてお使いになるときは、
必ず 6 時間以上充電してください。

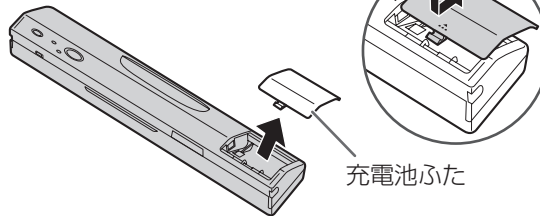
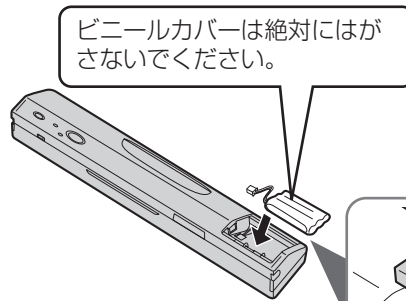
使用時間について

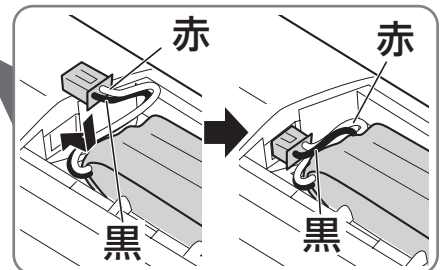
いっぱいに充電した状態（6 時間以上）で連続して使用できる時間は
約1.5時間です。
また、動作待機時間は約 3 時間です。（周囲温度約25℃でお使いになった場合の目安の時間です。使用条件によって使用時間は異なります。）
充電容量がなくなると、“ピッピッ…”と警告音が鳴り、5分後に電源が切れて、読み取ったデータが消えてしまいます。読み取ったあと、早めにハンドコピーを本体に取り付けてください。

コードレスハンドコピーを充電する

1 ハンドコピーの中央を押さえて引き出す
（P.4-10）

2 ハンドコピーの充電池ふたを取り外す

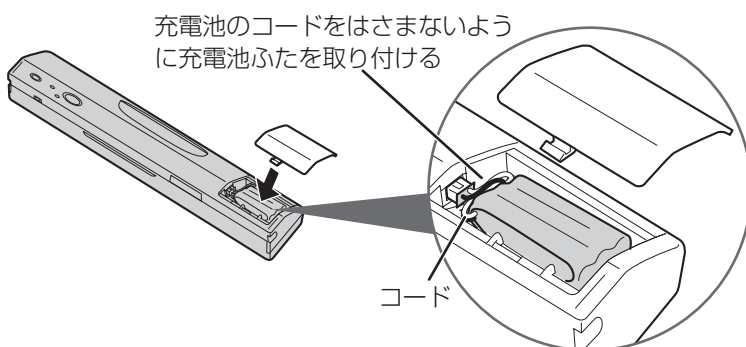
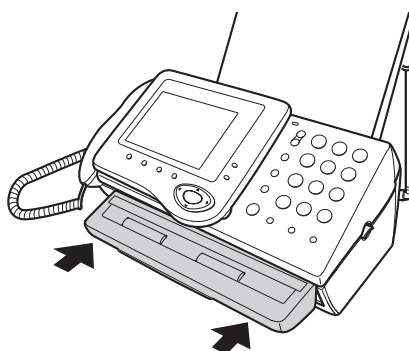
マークを
押さえて外す

充電池ふた

3 充電池を入れてコネクタを接続する

ビニールカバーは絶対にはがさないでください。

赤
赤
黒
黒

●コネクタは「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

次ページへ→

→つづき

4 **充電池ふたを取り付ける**

5 **ガラス面を上にしてハンドコピーを本体に取り付ける**
（P.4-10）

はじめてお使いになるときは
6時間以上充電してください。

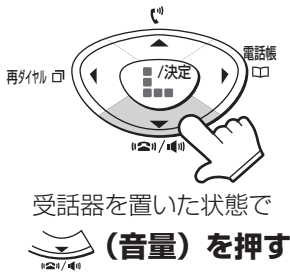
本体に取り付けるだけで充電が始まります。

- ●ハンドコピーを使わないときは、いつも本体に戻してください。
- ●充電中はハンドコピーがあたたかくなる場合がありますが、異常ではありません。

呼出音や受話音量、スピーカーの音量を変える

相手の声が聞きとりにくいときは、受話器やスピーカーから聞こえる音の大きさを変えることができます。

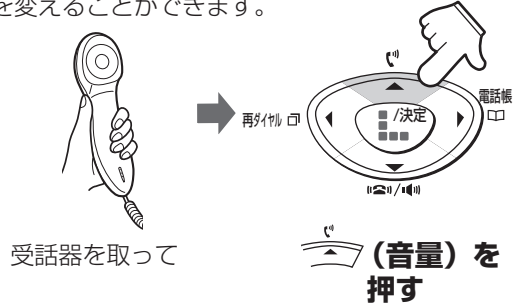
親機の呼出音の大きさを変える

電話がかかってきたときの呼出音の大きさを変えることができます。

受話器を置いた状態で

（音量）を押す

※ボタンを押すたびに 5 段階に設定できます。
（音を聞きながら設定してください。音は現在設定されている呼出音で鳴ります。）

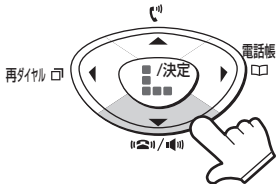
親機の受話音量を変える

通話中に受話器から聞こえる相手の方の声の大きさを変えることができます。

受話器を取って

（音量）を押す

※ボタンを押すたびに 5 段階に設定できます。

親機の呼出音を鳴らさないようにするときは

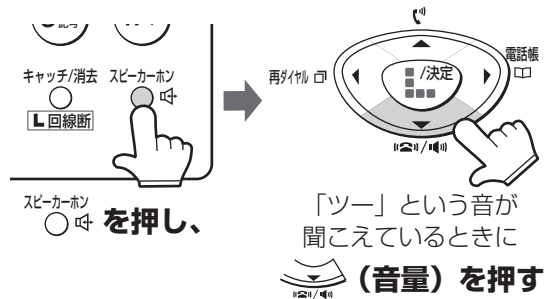
呼出音を鳴らさないようにすることができます。このとき電話の着信は、液晶ディスプレイの点灯でわかります。

受話器を置いた状態で

（音量）を 3 秒以上（「ピー」という音が鳴るまで）押し続ける

再び、呼出音を鳴らすときは、（音量）ボタンを押します。

● 「切」にしているときでも、内線やドアホンからの呼出音は鳴ります。

親機のスピーカー音量を変える

スピーカーホンで話しているときや、録音再生時にスピーカーから聞こえる音の大きさ、また、通信時の音声ガイダンス（「ファクスを送信します。」など）の大きさを変えることができます。

スピーカーホン **を押し、**

「ツー」という音が聞こえているときに

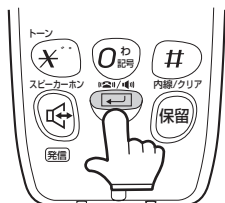
（音量）を押す

※ボタンを押すたびに 5 段階に設定できます。

■ **相手の方に聞こえるこちらの声の大きさを変えたいときは（親機送話音量切替 P.10-2）**

■ **親機のボタンを押したときに鳴る「ピッ」音を鳴らさないようにするときは（キータッチ音 P.5-28）**

子機の呼出音の大きさを変える

電話がかかってきたときの呼出音の大きさを変えることができます。

通話ボタンを消灯させた状態で
（音量）を押す

はじめは「大」になっています。
小⟷大の 2 段階に設定できます。（音を聞きながら設定してください。音は現在設定している呼出音で鳴ります。）

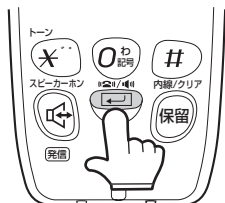
子機の受話音量を変える

通話中に受話口から聞こえる相手の方の声の大きさを変えることができます。

通話中に
大きくするときは を押す
小さくするときは を押す

はじめは「標準」になっています。
標準⟷特大の 2 段階に設定できます。（音を聞きながら設定してください。）

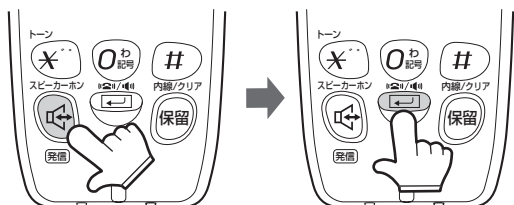
子機の呼出音を鳴らさないようにするには

呼出音を鳴らさないようにすることができます。このとき電話の着信は、通話ボタンや着信ランプの点滅でわかります。

通話ボタンを消灯させた状態で
（音量）を 2 秒以上（ピー音が鳴るまで）押し続ける

ディスプレイに 消音 が表示されます。
再び呼出音を鳴らすときは （音量）ボタンを押します。
● 消音 に設定しているときでも、内線やドアホンからの呼出音は鳴ります。

子機のスピーカー音量を変える

録音再生時などスピーカーから聞こえる大きさを変えることができます。

スピーカーホン **を押し、**

「ツー」という音が聞こえているときに
（音量）を押す

はじめは「標準」になっています。
標準⟷大の 2 段階に設定できます。（音を聞きながら設定してください。）

■ 相手の方に聞こえるこちらの声の大きさを変えたいときは（子機送話音量切替 P.10-2）

■ 子機の受話音量を全体的にさらに大きくしたいときは（子機受話音量切替 P.10-2）

■ 子機のボタンを押したときに鳴る「ピッ」音を鳴らさないようにするときは（キータッチ音出力 P.7-9）

呼出音の種類を変える

電話がかかってきたときの呼出音の種類を変えることができます。
親機の呼出音は、あらかじめ 6 種類のメロディーが内蔵されています。また、「Lモード（3 種類）」や「コミスタ（3 種類）」からダウンロードすると、最大12種類から選ぶことができます。

親機の呼出音の種類を変える

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 を押す

登録
1 初期登録
2 音量調整
3 親機呼出音
画質 取消

2 または で「親機呼出音」を選び、/決定 を押す

親機呼出音
1 呼出回数
2 親機呼出音切替
画質 取消

3 または で「親機呼出音切替」を選び、/決定 を押す

親機呼出音切替
01 電話ベル音
02 鳥の声
03 電子音
画質 取消

4 または で呼出音を選び、/決定 を押す

親機呼出音切替
04 TOYS SYMPHONY
05 トルコ行進曲
06 華麗なる大円舞曲
画質 取消

5 停止 を押す

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

●はじめは（工場出荷時は）電話ベル音に設定されています。

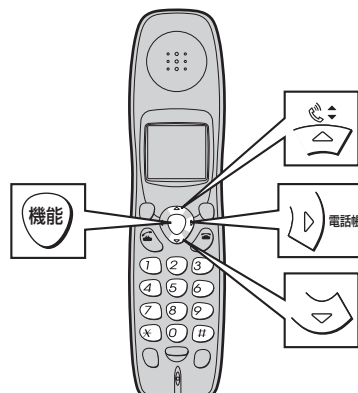
固定メロディー	01	電話ベル音
	02	鳥の声
	03	電子音
	04	TOYS SYMPHONY
	05	トルコ行進曲
	06	華麗なる大円舞曲
「Lモード」からのダウンロード	07	ダウンロードメロディ 1
	08	ダウンロードメロディ 2
	09	ダウンロードメロディ 3
「コミスタ」からのダウンロード	10	コミスタメロディ 1
	11	コミスタメロディ 2
	12	コミスタメロディ 3

■ **相手によって呼出音を変えるには（P.9-15〜9-18）**

■ **設定した親機の呼出音を確認したいときは（親機の呼出音量を変える　P.1-26）**

お知らせ

● 内線からの呼出音は、常に「プルルルル、プルルル」です。
● 親機の呼出音を電話ベル音以外に設定していても、プリント中などで、親機が動作しているときは、「電話ベル音」になります。

子機の呼出音はあらかじめ 9 種類のメロディーが内蔵されています。

子機の呼出音の種類を変える

1 機能 **を押す**

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

途中でやめるとき

切ボタンを押す

2 △ **または** ▽ **で「着信音色」を選び、** ▷電話帳 **を押す**

着信音色
◆：音色選択
［機能］決定

3 △ **または** ▽ **で呼出音の種類を選び、** 機能 **を押す**

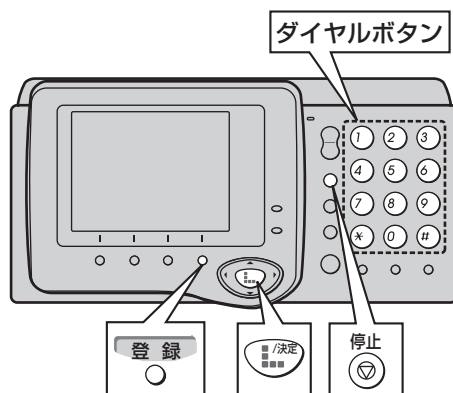
着信音色
設定しました

●選ぶたびに、呼出音（確認音）が鳴ります。
●子機の呼出音は次の中から選ぶことができます。
「プルルル　プルルル」
「ポロロロ　ポロロロ」
「ショートメロディー①」
「ショートメロディー②」
「ショートメロディー③」
「眠りの森の美女」
「春の歌」
「トルコ行進曲」
「森のくまさん」
コミスタメロディーのダウンロード 3 曲

お知らせ

● 内線からの呼出音は、常に「プルルル、プルルル」です。

日付と時刻を合わせる

ファクスを送ったとき、相手側の記録紙に日付と時刻、曜日をプリントします。また、留守番電話で用件が録音された日付や時刻を確認したりすることもできます。
（親機の日付・時刻は、工場出荷時にあらかじめ設定されています。）

親機の日付と時刻を合わせる

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 を押す

登録
1 初期登録
2 音量調整
3 親機呼出音
画質　取消

2 「初期登録」を選び、/決定 を押す

初期登録
1 日付・時刻
2 発信元番号
3 発信元名
画質　取消

3 /決定 を押す

日付・時刻
日付 01-11-03
画質　取消

4 ダイヤルボタンで日付を入れる

例：0 1 1 1 0 3
２００１年 １１月 ３日

日付を修正しないときは、/決定 を押して手順５へ

日付・時刻
時刻 15:00
画質　取消

●数字を入れまちがえたときは、取消ボタンを押して、もう一度入れ直します。
●西暦年を入れるときは下２桁を入れます。
【年入力】
２００１年 ⇒ ０１
〜
２０９２年 ⇒ ９２

5 ダイヤルボタンで時刻を入れる

時刻は24時間制で入れます。

例：1 5 0 0
午後３時 ００分

日付・時刻
11- 3 SAT 15:00
[L/決定] で決定
画質　取消

途中でやめるとき
停止ボタンを押す

１つ前に戻るとき
取消ボタンを押す

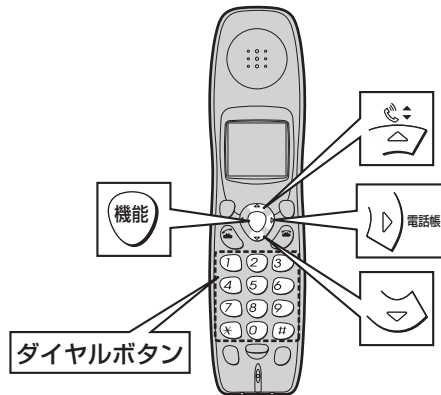
次ページへ→

→つづき

● 0 秒から時計がスタートします。

お知らせ

● 時刻表示は、目安としてご利用ください。なお、誤差が生じた場合は設定をやり直してください。（時計精度：平均月差±60秒以内）
● 日付が入れば、曜日は自動的に設定されます。年はディスプレイには表示されませんが、送信したファクスにはプリントされます。

子機の時刻を合わせるとディスプレイに時刻を表示します。（親機の時刻を合わせても子機の時刻は合いません。）

→つづき

4 ダイヤルボタンで時刻を入れる

時刻は24時間制で入れます。
例：1 5 0 0
午後3時　0 0分

時計登録
15：00
［機能］決定

● 1ケタのときは、最初「0」をつけて入れます。
例：0 9 0 8
午前9時　8分

●数字を入れまちがえたときは、▶ または ◀ でまちがえた数字を選んで、もう一度、入力し直します。

5 機能 を押す

時計登録
15：00

●「ピー」と鳴ったあと待機画面に戻り、0秒から時計がスタートします。

■ **「ピピピピ」と鳴ったときは**

時刻として入力できる範囲を越えた数字が入力されています。はじめから入力をやり直してください。

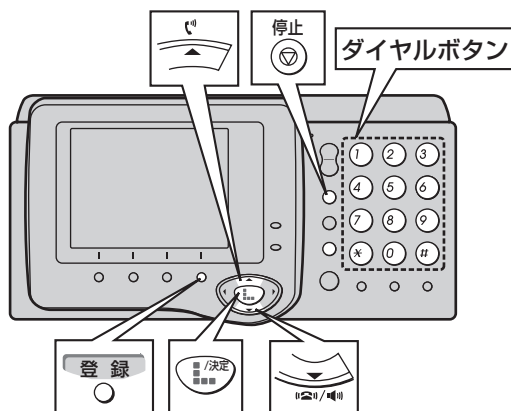
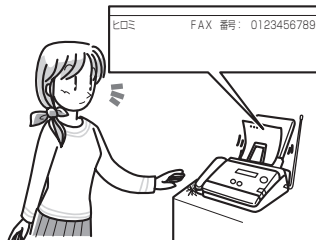
お知らせ

● 充電池のコネクタが外れたり、充電池の容量がなくなると、設定した時刻は消えてしまいます。再度、登録してください。

● 操作の途中で2分以上何もしないでいると、待機画面に戻ります。そのときは、はじめからやり直してください。

あなたの電話番号や名前を登録する

ファクスを送るとき、あなたの電話番号や名前を相手の方に伝えるために登録します。登録した番号や名前は、ファクスを送ったとき、相手の方の記録紙にプリントされます。

ファクスを受けた相手の方には‥‥‥

あなたの電話番号を登録する

1 登録 を押す

登録
1 初期登録
2 音量調整
3 親機呼出音
画 質 取 消

2 「初期登録」を選び、/決定 を押す

初期登録
1 日付・時刻
2 発信元番号
3 発信元名
画 質 取 消

3 ▲ または ▼ で「発信元番号」を選び、/決定 を押す

発信元番号
1 登録
2 クリア
画 質 取 消

4 「登録」を選び、/決定 を押す

発信元番号
NO. =
FAX NO. ｾｯﾄください
画 質 取 消

途中でやめるとき

停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき

取消ボタンを押す

次ページへ→

→つづき

●番号を入れまちがえたときは取消ボタンを押して、もう一度入れ直します。

●スペース（空白）を入れるときは を押します。
プラス（＋）を入れるときは を押します。

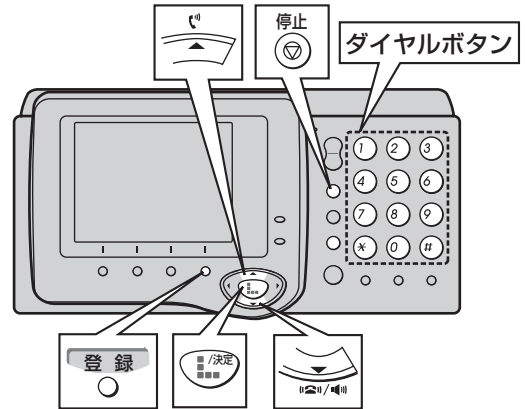
■ 登録した電話番号を消すときは

① 手順４で「クリア」を選び、 を押す

② もう一度 を押す

③ 停止ボタンを押す

■ 登録した電話番号を変えるときは

一度消してから、もう一度登録します。

あなたの名前を登録する

1 登録 **を押す**

登録
1 初期登録
2 音量調整
3 親機呼出音
画質 取消

2 「初期登録」を選び、
/決定 **を押す**

初期登録
1 日付・時刻
2 発信元番号
3 発信元名
画質 取消

3 ▲ **または** ▼ **で「発信元名」を選び、**
/決定 **を押す**

発信元名
1 登録
2 クリア
画質 取消

4 「登録」を選び、
/決定 **を押す**

発信元名
名前？ [漢]
文字切替 取消

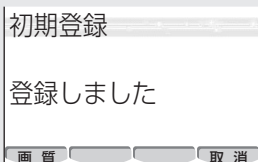
途中でやめるとき

停止ボタンを押す

1つ前に戻るとき

取消ボタンを押す

次ページへ→

→つづき

■ **登録した名前を消すときは**

① 手順4で「クリア」を選び、 を押す

② もう一度 を押す

③ 停止ボタンを押す

■ **登録した名前を変えるときは**

一度消してから、もう一度登録します。

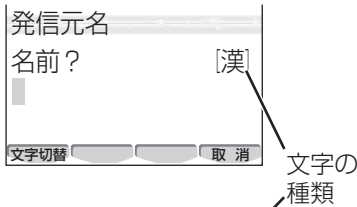
文字入力のしかた

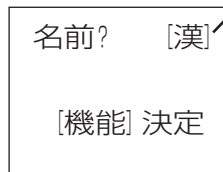
あなたの名前や電話帳に名前を登録するときはダイヤルボタンを使って入力します。
文字切替ボタンを使うと入力する文字の種類を替えることができます。

文字を選ぶ

1 文字切替ボタンを押すたびに文字の種類が切り替わります

親機のとき

文字切替 を押す

子機のとき

文字切替/キャッチ を押す

- [漢] ひらがなの全角を表示します。漢字にするときはひらがなを変換して入力します。
- [ｶﾅ] カタカナの全角を表示します。
- [英] 英字の全角を表示します。
- [数] 数字の全角を表示します。
- 半[ｶﾅ] カタカナの半角を表示します。
- 半[英] 英字の半角を表示します。
- 半[数] 数字の半角を表示します。
- [区点] 4ケタの数字（区点コード）を入力すると、区点コード一覧表（P.11-8～11-19）に示す文字（記号、数字、漢字）が全角で入力できます。

2 文字の種類を選んだあと、ダイヤルボタンを押して文字を選びます（P.1-39、1-42）

[漢]（ひらがな）モード

ダイヤルボタンの押された回数により、文字入力一覧表（P.1-39、1-42）のひらがなが全角表示されます。漢字にするときは、ひらがなを変換して入力します。（P.1-40、1-43）

（例）1 を押した場合

押すたびに表示される文字が切り替わります。

あ → い → う → え → お → ぁ → ぃ → ぅ → ぇ → ぉ

[カナ]、[英]、半[カナ]、半[英]モード

ダイヤルボタンの押された回数により、文字入力一覧表（P.1-39、1-42）の文字が全角または半角で入力できます。

[数]、半[数]モード

ダイヤルボタンに表示されている数字が全角または半角で入力できます。

[区点]モード

区点コード一覧表（P.11-8～11-19）を見ながら、ダイヤルボタンで4ケタの数字を入れます。

（例）区点コード：4567の「翼」を入れる

■親機　文字入力一覧表

入力モード／入力ボタン	全角				半角			全角
	ひらがな [漢]	カタカナ [カナ]	英　字 [英]	数字 [数]	カタカナ(※1) 半[カナ]	英字(※2) 半[英]	数字 半[数]	区点 コード [区点]
1	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@ . ／ー＿	1	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	@./-_	1	(P.11-8 ～ 11-19)
2	かきくけこ	カキクケコ	ＡＢＣ ａｂｃ	2	ｶｷｸｹｺ	abc ABC	2	
3	さしすせそ	サシスセソ	ＤＥＦ ｄｅｆ	3	ｻｼｽｾｿ	def DEF	3	
4	たちつてと っ	タチツテト ッ	ＧＨＩ ｇｈｉ	4	ﾀﾁﾂﾃﾄ ｯ	ghi GHI	4	
5	なにぬねの	ナニヌネノ	ＪＫＬ ｊｋｌ	5	ﾅﾆﾇﾈﾉ	jkl JKL	5	
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ＭＮＯ ｍｎｏ	6	ﾊﾋﾌﾍﾎ	mno MNO	6	
7	まみむめも	マミムメモ	ＰＱＲＳ ｐｑｒｓ	7	ﾏﾐﾑﾒﾓ	pqrs PQRS	7	
8	やゆよ ゃゅょ	ヤユヨ ャュョ	ＴＵＶ ｔｕｖ	8	ﾔﾕﾖ ｬｭｮ	tuv TUV	8	
9	らりるれろ	ラリルレロ	ＷＸＹＺ ｗｘｙｚ	9	ﾗﾘﾙﾚﾛ	wxyz WXYZ	9	
0	わをんー □(スペース) 。、	ワヲンー □(スペース) 。、	，：！？＆ ／（）［］ □（スペース）	0	ﾜｦﾝｰ □(スペース)	※3	0	
＊	濁点/半濁点		無効	＊	濁点/半濁点	※5	＊	無効
#	※4			#	※4		#	※4
再ダイヤル／電話帳	カーソル左右移動							
上／下	かな漢字変換	メール本文入力中、カーソル上下移動						
変換	かな漢字変換	無効（非表示）						
取消	カーソル上の１文字を消去							
文字切替	文字の種類の切り替え							

（※１）：半角カタカナは、電話帳の登録時や発信元名、「Ｌモード」で使えます。
（※２）：電話帳や発信元名の登録時は、小文字は使えません。
（※３）：電話帳の登録時と発信元名登録時は、，：！？＆／（）［］半角スペースの順に表示されます。
メールの宛先や題名、本文入力中は、
˜, : ; ! ? & ¥ ＄ ％ ＋ ＝ ｜ ”’ ^ ( ) < > [ ] { } @./-_ 半角スペースの順に表示されます。
（※４）：Ｌモードサービスの送信メールの本文入力時のみ ↵（改行）します。
（※５）：定型文が入力できます。（「.co.jp」「.ne.jp」「.ac.jp」「.com」「@pipopa.ne.jp」「@dem.odn.ne.jp」「www」を選んだあと （/決定） ボタンを押して入力します。）

「池田」と入力するときは次のように入力します。

親機で文字入力する（例）

1 文字切替 **で文字の種類を選ぶ**（P.1-38）

発信元名
名前？　［漢］

●はじめ、電話帳に登録するときや発信元名を登録するときは、［漢］になっています。

2 1 **を 2 回押す**

発信元名
>い

●くり返して押すと
あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ
の順に切り替わります。

3 2 **を 4 回押す**

発信元名
>いけ

4 4 **を 1 回押す**

発信元名
>いけた

5 ＊ **を押す**

発信元名
>いけだ

6 変換 **を押して「池田」を選ぶ**

発信元名
>池田

●ボタンを押すたびに切り替わります。
▲または▼で選ぶこともできます。

7 採用 **を押す**

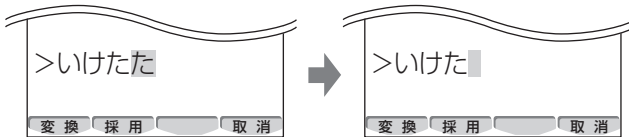
発信元名
名前？　［漢］
池田

●文字を採用します。
●スタートボタンで採用することもできます。
●続けて文字を入力するときは手順1～7をくり返し操作します。

親機の文字入力について

■ 文字を消すには

カーソルの１つ前が消えます。（カーソルが文字の上にあるときは、その文字が消えます。）

①取消ボタンを押す

■ 文字を入れ直すには

①訂正したい文字を ◀ または ▶ で選ぶ

②取消ボタンを押して文字を消す

③ダイヤルボタンで正しい文字を入れる

■ 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力するときは

（例）「あい」を入れる

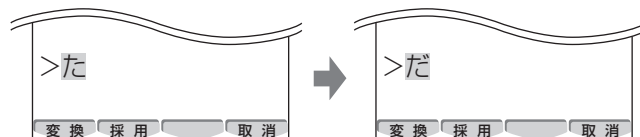
① 1 を押す「あ」

② ▶ を押す

③ 1 を２回押す「い」

■ 濁点（゛）や半濁点（゜）をつけるときは

①濁点や半濁点をつけたい文字を入れる

② ＊ を押す（くり返し押すと（゛）と（゜）が切り替わります。）

■ スペースを入力するときは

▶ を必要な分だけ押します。１回押せば半角分のスペースが入ります。

（［漢］モードのときは採用ボタンを押して、文字を採用してから ▶ を必要な分だけ押してください。）

■ 改行するときは（「Ｌモード」でメールの本文を作成中のみ）

＃ を押す

（［漢］モードのときは採用ボタンを押して、文字を採用してから ＃ を押してください。）

■子機　文字入力一覧表

入力モード／入力ボタン	全角				半角			全角
	ひらがな [漢]	カタカナ [ｶﾅ]	英字 [英]	数字 [数]	カタカナ 半[ｶﾅ]	英字(※1) 半[英]	数字 半[数]	区点コード [区点]
1 あ @.-_	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@．／ー＿	1	ｱｲｳｴｵ ｧｨｩｪｫ	@．/-_	1	(P.11-8 ～ 11-19)
2 か ABC	かきくけこ	カキクケコ	ＡＢＣ ａｂｃ	2	ｶｷｸｹｺ	abc ABC	2	
3 さ DEF	さしすせそ	サシスセソ	ＤＥＦ ｄｅｆ	3	ｻｼｽｾｿ	def DEF	3	
4 た GHI	たちつてと っ	タチツテト ッ	ＧＨＩ ｇｈｉ	4	ﾀﾁﾂﾃﾄ ｯ	ghi GHI	4	
5 な JKL	なにぬねの	ナニヌネノ	ＪＫＬ ｊｋｌ	5	ﾅﾆﾇﾈﾉ	jkl JKL	5	
6 は MNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	ＭＮＯ ｍｎｏ	6	ﾊﾋﾌﾍﾎ	mno MNO	6	
7 ま PQRS	まみむめも	マミムメモ	ＰＱＲＳ ｐｑｒｓ	7	ﾏﾐﾑﾒﾓ	pqrs PQRS	7	
8 や TUV	やゆよ ゃゅょ	ヤユヨ ャュョ	ＴＵＶ ｔｕｖ	8	ﾔﾕﾖ ｬｭｮ	tuv TUV	8	
9 ら WXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	ＷＸＹＺ ｗｘｙｚ	9	ﾗﾘﾙﾚﾛ	wxyz WXYZ	9	
0 わ 記号	わをんー （スペース） 。、	ワヲンー （スペース） 。、	，：！？＆ （）［］ （スペース）	0	ﾜｦﾝ- (スペース)	,:!?& ()[] (スペース)	0	
トーン ＊	濁点／半濁点		無効	＊	濁点／半濁点	※2	＊	無効
＃	無効			＃	無効		＃	無効
着信記録 ◁ ／ ▷ 電話帳	カーソル左右移動							
△ ／ ▽	かな漢字変換	無効						
内線/クリア 保留	カーソル上の１文字を消去							
内線/クリア 保留 を2秒以上押す。	全文字消去							
文字切替/キャッチ	入力モード変換							

（※１）：電話帳の登録時は、小文字は使えません。
（※２）：メールの宛先リスト登録時のみ定型文が入力できます。（「.co.jp」「.ne.jp」「.ac.jp」「.com」「@pipopa.ne.jp」「@dem.odn.ne.jp」「www」を選んだあと 機能 ボタンを押して入力します。）

子機で文字入力する（例）

1 文字切替/キャッチ **で文字の種類を選ぶ**
（P.1-38）

名前?　［漢］
［機能］決定

●はじめ、電話帳に登録するときや子機使用者表示を登録するときは［漢］になっています。使用する目的によって異なります。

2 1 **を 2 回押す**

＞い
◆変換

●繰り返して押すと
あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ
の順に切り替わります。

3 2 **を 4 回押す**

＞いけ
◆変換

●同じボタンを使って入力する文字（例：「あ」と「え」、「わ」と「ー（長音）」など）を続けて入力するときは 1 文字目を入力したあと、▶ を押して、カーソルを移動してから 2 文字目を入力します。

4 4 **を 1 回押す**

＞いけた
◆変換

●▶ を押してカーソルを移動して文字を入力すると、その間に半角スペースが入ります。

5 トーン ＊ **を押す**

＞いけだ
◆変換

6 **または** **で**
「池田」を選ぶ

＞池田
◆変換　007

7 機能 **を押す**

名前　［漢］
池田
［機能］決定

●文字を採用します。
●続けて文字を入力するときは手順 1 ～ 7 をくり返し操作します。

■ **変換を取り消すときは**
保留ボタンを押します。

子機の文字入力について

■ 文字を消すには

①訂正したい文字を ◀ または ▶ で選ぶ

②内線／クリアボタンを押す

■ 文字を入れ直すには

①訂正したい文字を ◀ または ▶ を選ぶ

②内線／クリアボタンを押して文字を消す

③ダイヤルボタンで正しい文字を選んで入れる

■ 区点コードで文字を入れるときは

区点コード一覧表を見ながら、ダイヤルボタンで４ケタの数字を入れます。（P.11-8〜11-19）

（例）区点コード：4567の「翼」を入れる

■ 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力するときは

（例）「あい」を入れる

① 1 を押す「あ」

② ▶ を押す

③ 1 を２回押す「い」

■ 濁点（゛）や半濁点（゜）をつけるときは

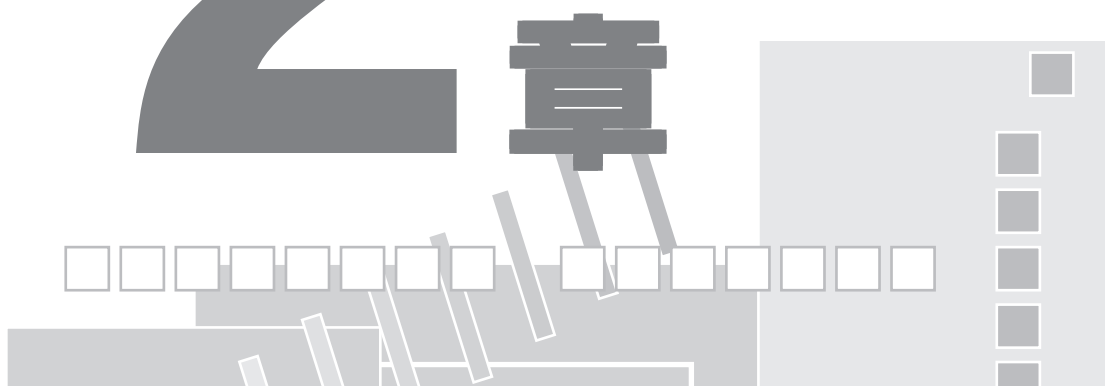
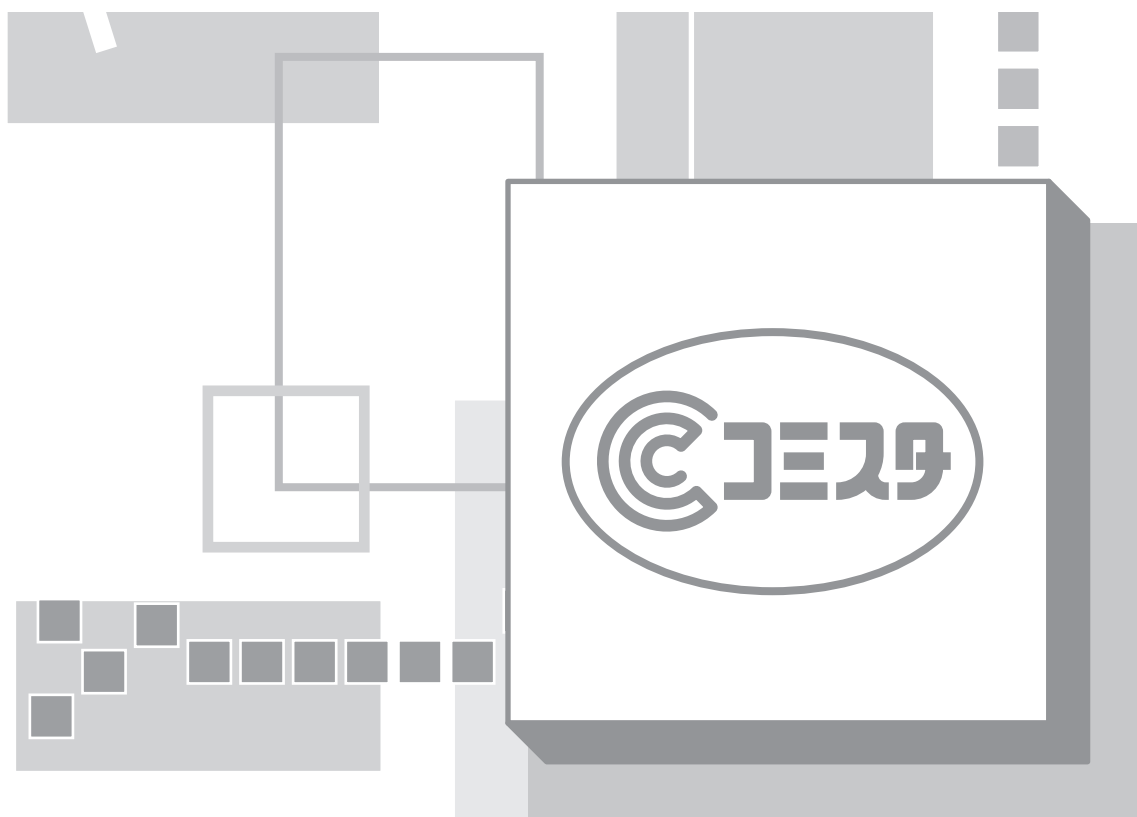
①濁点や半濁点をつけたい文字を入れる

② ＊ を押す（くり返し押すと（゛）と（゜）が切り替わります。）

■ スペースを入力するときは

▶ を必要な分だけ押します。１回押せば半角分のスペースが入ります。

（［漢］モードのときは機能ボタンを押して、文字を採用してから ▶ を必要な分だけ押してください。）

2章

コミスタ

コミスタについて（手続きなしで、NTTコミュニケーションズを自動選択）

コミスタとは？

「コミスタ」とは、NTTコミュニケーションズが提供するサービスで、下記の機能があります。
全ての機能は、使用料無料でご利用いただけます。（平成13年9月現在のサービス内容です。）

1. ACR（自動電話会社選択）機能※1
   市外（県外※2）通話の際、NTTコミュニケーションズの回線を選択※3します。（マイラインプラスをご利用の場合は、マイラインプラスに登録した電話会社のご利用となります。）（P.2-19）
2. 割引サービス簡単自動登録
   簡単な操作で、市外（県外※2）国際通話がまるごと最大30%おトクになる「ホーム・オフィス割引」と「長期利用割引（コーレージ割引）」のお申し込み登録ができます。（P.2-9）
3. 着信メロディーダウンロードサービス
   常時100曲のラインナップの中からお好きな着信メロディーをダウンロードできます。使用料は無料です※4。（試聴もできます）（P.2-13）
4. 料金表示サービス
   ご利用になった通話料金が表示部に表示されます。（P.2-18）
   （NTTコミュニケーションズの回線を選択したときのみ）

※1 コミスタ搭載電話機が市外（県外）通話で、NTTコミュニケーションズを選択した際は、自動的に識別番号「0033」をつけて発信します。（P.2-19）
※2 NTT東日本・NTT西日本の電話回線・ISDN回線からの都道府県をまたがる市外通話／通信となります。都道府県とは行政区分上の都道府県と異なる場合があります。詳しくは、NTTコミュニケーションズ（0120-506506）までお問い合わせください。
※3 他の電話会社と市外通話料金を比較することもできます。
（お申し込み手続きが必要です。P.2-6）
マイラインプラスをご利用の場合は、マイラインプラスに登録した電話会社のご利用となります。（P.2-19）
※4 横浜（045）までの通話料がかかります。

ご利用にあたってのご注意

他社の割引サービスにご加入されている場合は、割引が適用されなくなる場合がございます。
また、定額料のかかる他社の割引サービスにご加入の場合、他社から定額料のみ請求されるおそれがありますのでご注意ください。

ご利用についてのお願い

次のような使い方をされる場合は、コミスタが使えなかったり、正しく働かない場合がありますので、必ず「コミスタサービスセンター」までご連絡ください。

- 他の電話会社のACR／LCR用アダプターをお使いの場合は、取り外してから本機をつないでください。（取り外したACR／LCR用アダプターについては、加入されている電話会社にお問い合わせください。）
- 本機と他の電話機やパソコン、ファクシミリなどを並列につなぐと、NTTコミュニケーションズのセンターからのACRデータが受信できないことがあります。
- 本機と他のACR／LCR付電話機等を並列につながないでください。それぞれの電話機でACR機能を働くようにしておくと、ACRデータが受信できなくなり、コミスタ機能が正しく働かなくなります。
- 本機をINSネット64にターミナルアダプターを通してつないでいる場合は、ターミナルアダプターの種類によっては、ACRデータの受信ができない場合があります。
- この電話回線がピンク電話契約の場合、コミスタはご利用いただけません。必ずP.2-4の「コミスタをご利用にならない場合は（コミスタ オフ）」を行ってください。

コミスタについてのお問い合わせは…
NTTコミュニケーションズ
コミスタサービスセンター

オ ヤ ス ク コール
0120-083956
携帯・PHS OK ※携帯・自動車電話、PHSからもご利用になれます。
受付時間：午前9:00～午後9:00（年末年始は除く）

コミスタに関する情報は、
ホームページでもご覧いただけます。
ホームページアドレス
http://www.ntt.com/comista/

コミスタを利用するには

本機はNTTコミュニケーションズが提供するサービス「コミスタ」を搭載しています。コミスタの各機能のご利用には、お申し込み手続きは不要です。
本機を接続するだけでそのままご利用になれます。（基本料金はかかりません。）

コミスタをご利用になるには

ファクシミリと回線をつなぎます。（P.1-18～1-20）
電源コードを電源コンセント（AC100V）に差し込みます。

▼

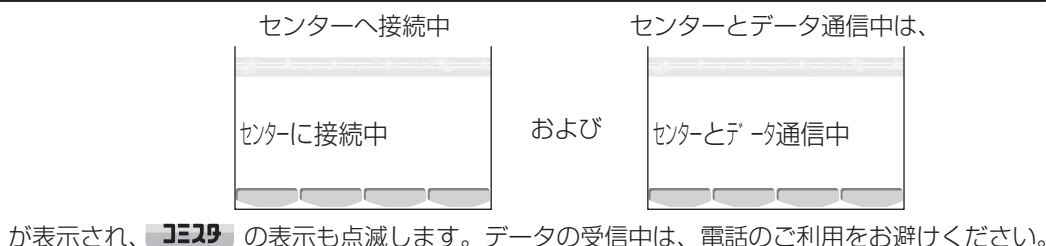
約30分後にファクシミリが自動的にNTTコミュニケーションズのセンターへ発信し、登録を行います。（通話料無料）

センターへ接続中　　　センターとデータ通信中は、

が表示され、コミスタ の表示も点滅します。データの受信中は、電話のご利用をお避けください。

▼

コミスタ利用に必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。

▼

コミスタ の表示が点灯すると、コミスタの各機能がご利用になれます。
表示については、P.2-7をご覧ください。

コミスタの利用を希望されない場合は、P.2-4の「コミスタをご利用にならない場合は（コミスタ オフ）」の操作をしてください。

- 回線種別が設定されてから約30分以内に「コミスタをご利用にならない場合は（コミスタ オフ）」の操作をすると、NTTコミュニケーションズのセンターへの発信は行われません。

お知らせ

- コミスタご利用開始後も、料金の改定などによりデータの更新を行うため、本機が自動的にNTTコミュニケーションズのセンターへ発信およびセンターから着信することがあります。（通話料金はかかりません。）
- NTTコミュニケーションズのセンターへ自動的に発信しているとき、またはNTTコミュニケーションズのセンターからデータを受信しているときに、電話をかけようとすると、「プープープー…」と聞こえ、データ受信が中断されます。いったん電話を切ってしばらく（約５秒）待ってから、電話をかけ直してください。データ受信が中断されるなどデータが正常に受信できなかった場合は、再度センターへ自動発信します。
- NTTコミュニケーションズのセンターへ自動的に発信した際には、NTT東日本・NTT西日本の発信者番号通知サービスにより、お客様のご利用されている電話番号がNTTコミュニケーションズのセンターに通知されます。最新の料金情報を送るために必要です。他の目的に使用するものではありません。この場合、「通常非通知」を契約されているお客様の番号も「186」が自動的に付加され、NTTコミュニケーションズに通知されますのでご了承ください。
  また、NTTコミュニケーションズより確認のため連絡が入る場合があります。
- ISDN回線ご利用のお客様は、ISDNの契約条件および端末の設定内容によってはデータが正常に受信できない場合があります。
- 本機を電話回線につないだ後、１日程度過ぎても、コミスタ の表示が点灯しない場合は、「コミスタのデータを新たに受けとるには」（P.2-8）の操作をしてください。操作しても点灯しない場合は、「コミスタサービスセンター」（P.2-2）にお問い合わせください。
- キャッチホンサービスを利用されているとき、コミスタからのデータを受信中にキャッチホンの信号が入るとデータを正常に受信できない場合があります。
- キャッチホン・ディスプレイサービスを利用されていても、センターから電話がかかってきた場合、センターからの電話番号は表示されません。
- NTTコミュニケーションズのセンターからのデータ受信終了直後の数秒間はACR（自動電話会社選択）機能が働かない場合があります。 コミスタ の表示が点灯してから、電話をかけてください。

コミスタのご利用を希望されない場合はコミスタのご利用を解除することができます。
お買いあげ時は、「する」になっています。

コミスタをご利用にならない場合は（コミスタ オフ）

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 を押し、▲または▼で「コミスタ」を選ぶ

登録
5 詳細設定
6 Lモード 設定
7 コミスタ
画質 取消

2 決定 を押す

コミスタ
1 着信メロディー
2 割引サービス自動登録
3 コミスタ問い合わせ
画質 取消

3 ▲または▼で「コミスタサービス利用」を選び、決定 を押す

コミスタサービス利用
1 する
2 しない
画質 取消

4 ▲または▼で「しない」を選ぶ

コミスタサービス利用
1 する
2 しない
画質 取消

5 決定 を押す

コミスタ
しない
に設定しました
画質 取消

- このあと、コミスタのメニュー画面に戻ります。
- コミスタ の表示が消灯します。
- 停止ボタンを押すと待機画面に戻ります。

お知らせ

- 上記操作を行うと「ACR（自動電話会社選択）機能」、「着信メロディーダウンロードサービス」、「料金表示サービス」がご利用いただけなくなります。
- 設定を「しない」に変更しても、NTTコミュニケーションズのセンターからデータが送信されることがありますが、コミスタをご利用にならない状態のままになります。
- 構内交換機（PBX）やホームテレホンの内線電話、ビル電話（CES）としてご利用になる場合は、コミスタはご利用になれません。お手数ですが、コミスタサービスセンター（P.2-2）にご連絡のうえ、登録解除の手続きをしてください。
- NTTコミュニケーションズのセンターからのデータ送信を停止したいときは、コミスタサービスセンター（P.2-2）にお申し出ください。

コミスタを再びご利用になる場合は（コミスタ オン）

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 を押し、▲または▼で「コミスタ」を選ぶ

登録
5 詳細設定
6 Lモード 設定
7 コミスタ
画質 取消

2 決定 を押す

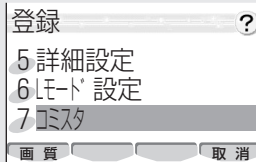
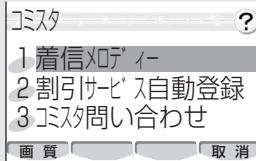
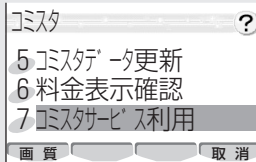
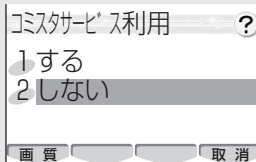
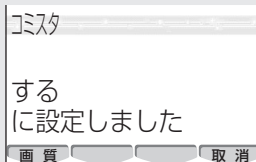
コミスタ
1 着信メロディー
2 割引サービス自動登録
3 コミスタ問い合わせ
画質 取消

3 ▲または▼で「コミスタサービス利用」を選ぶ

コミスタ
5 コミスタデータ更新
6 料金表示確認
7 コミスタサービス利用
画質 取消

4 決定 を押す

コミスタサービス利用
1 する
2 しない
画質 取消

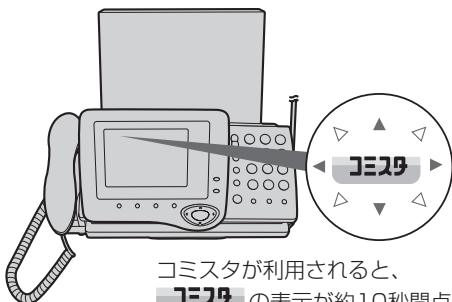
5 「する」を選び、決定 を押す

コミスタ
する
に設定しました
画質 取消

●このあと、コミスタのメニュー画面に戻ります。
●コミスタデータがあるときは、コミスタ の表示が点灯します。
「親機のコミスタ表示について」（P.2-7）をご覧ください。
●停止ボタンを押すと待機画面に戻ります。

お知らせ

● コミスタ が点灯すると、コミスタの各機能がご利用になれます。
点灯しないときは、「コミスタのデータを新たに受けとるには」（P.2-8）の操作を行ってください。

コミスタを利用して電話をかけるとき

直接相手の方の電話番号をダイヤルしてください。市外（県外）通話をおかけになる場合に、NTT コミュニケーションズの回線を自動的に選択します。また、他の電話会社の市外通話料金と比較することもできます。

コミスタが利用されると、コミスタ の表示が約10秒間点滅します。

- NTTコミュニケーションズをご利用になった通話料金については、NTT東日本、NTT西日本利用分（基本料金等）といっしょに請求されます。
- ダイヤル中に、受話口やスピーカーからダイヤル音が少し遅れて聞こえる場合があります。
- “184”または“186”を付けてダイヤルすることもできます。

他の電話会社の市外通話料金と比較するには

市外通話について、日本テレコム、KDDI（001番国内電話および0070は対象外）のうち、お客様がご指定の、いずれか1社と料金の比較をすることができます。

- 料金比較は3分間利用時の基本通話料で行い、同額の場合は、NTTコミュニケーションズ［市外（県外）通話］に接続します。マイラインプラスをご利用の場合は、マイラインプラスに登録した電話会社のご利用となります。
- 他の電話会社の市外通話料金との比較は、お申し込みが必要です。
  コミスタサービスセンター（P.2-2）までお申し出ください。

その通話に限り、コミスタを使用しないで電話をかけるには

コミスタを働かせない場合、市外局番の前に“0000”をつけてダイヤルしてください。

［例］

0 0 0 0 ⇨ 06-1234-5678
（06：市外局番　1234-5678：電話番号）

コミスタを働かせないで、相手の方に自分の電話番号を知らせずにダイヤルする場合（“184”を付けてダイヤルする場合）

［例］

0 0 0 0 1 8 4 ⇨ 06-1234-5678
（06：市外局番　1234-5678：電話番号）

特定の通話に限り、電話会社を指定して電話をかけるには

特定の通話に限り、電話会社を指定して電話をかける場合は、当該電話会社の識別番号を、おかけになる電話番号の前に押してください。

コミスタを利用して国際電話をかけるには

「010＋相手国番号＋相手国内番号」の順にダイヤルしてください。
NTT コミュニケーションズの回線を自動的に選択します。
(マイラインプラスをご利用の場合は、マイラインプラスに登録した電話会社のご利用となります。)

(例) アメリカへかける場合

0 1 0 ⇨ 1 ⇨ ×××-×××-×××
（1：相手国番号　×××-×××-×××：相手国内番号）

※平成15年4月までは、「0033＋相手国番号＋相手国内番号」でもNTT コミュニケーションズをご利用いただけます。

お知らせ

- 他の電話会社との料金比較をご希望された場合、比較の結果、他の電話会社に接続された通話は、「割引サービス簡単自動登録」機能でお申し込みいただいたホーム・オフィス割引と長期利用割引（コーレージ割引）が適用されません。
  「割引サービス簡単自動登録」機能でホーム・オフィス割引と長期利用割引（コーレージ割引）をご利用の場合は、「他の電話会社の市外通話料金との比較」を申し込まれないことをおすすめいたします。

親機のコミスタ表示について

コミスタ の表示が消灯しているときは、コミスタは使えません。

表示	状態
コミスタ 点灯しているとき	コミスタが正常に動作しています。
コミスタ 遅い点滅	コミスタのデータを受信中のとき 着信メロディーを受信中のとき 電話をかけるときに、コミスタでNTTコミュニケーションズが選択されたとき
コミスタ 速い点滅	コミスタのデータが正常に受信できていないとき 「コミスタのデータを新たに受けとるには」（P.2-8）の操作を行ってください。
コミスタ 消灯しているとき	お買いあげ時、またはコミスタが動作していません。 「コミスタを再びご利用になる場合は」（P.2-5）の操作を行ってください。 操作後、電話機が自動的にNTTコミュニケーションズのセンターへ発信します。（通話料金はかかりません。） コミスタ利用に必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。 コミスタ の表示が再び点灯すると、コミスタがご利用になれます。

※「コミスタのデータを新たに受けとるには」の操作をしても コミスタ の表示が点灯しないときは、コミスタサービスセンター（P.2-2）へお申し出ください。

転居したときは

転居先でこの電話機をつないだときは、コミスタ の表示を確かめてください

- **コミスタ の表示が点灯している場合**
  転居前のコミスタの古いデータが保持されています。
- **コミスタ の表示が消灯している場合**
  コミスタのデータが消えています。

コミスタ の表示の点灯・消灯にかかわらず、再度データを受け取る必要があります。「コミスタのデータを新たに受けとるには」（P.2-8）の操作を行ってください。

必要なデータが電話回線を通じて送られてきます。コミスタ の表示が点灯に変われば、コミスタの各機能がご利用になれます。

転居などの際、コミスタのデータを確実に受けとるための操作です。

コミスタのデータを新たに受けとるには

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 を押し、▲または▼で「コミスタ」を選ぶ

登録 ?
5 詳細設定
6 レモード 設定
7 コミスタ
画質 取消

2 決定 を押す

コミスタ ?
1 着信メロディー
2 割引サービス自動登録
3 コミスタ問い合わせ
画質 取消

3 ▲または▼で「コミスタデータ更新」を選ぶ

コミスタ ?
3 コミスタ問い合わせ
4 NTTコム問い合わせ
5 コミスタデータ更新
画質 取消

4 決定 を押す

コミスタデータ更新 ?
1 する
2 しない
画質 取消

5 「する」を選び、決定 を押す

センターに接続中

- 「コミスタデータ更新します」と表示した後、センターに接続します。
- 自動的にNTTコミュニケーションズのセンターに発信します。
  （通話料金はかかりません）
- 必要なデータが電話回線を通して送られてきます。
- コミスタ の表示が点灯するまでは、電話をかけないでください。データ受信が中断されます。
- コミスタ の表示が点灯すれば、コミスタの各機能がご利用になれます。

お知らせ

- 「コミスタをご利用にならない場合は（コミスタ オフ）」（P.2-4）の操作を行っている場合は、上記の「コミスタのデータを新たに受けとるには」の操作をしても コミスタ の表示が消灯のままでコミスタを利用することはできません。
  コミスタを利用する場合は、「コミスタを再びご利用になる場合は（コミスタ オン）」（P.2-5）の操作を行ったあと、「コミスタのデータを新たに受けとるには」の操作を行ってください。
- NTTコミュニケーションズのセンターに発信中、センター接続中にはスピーカーホンボタンで電話をかけることはできません。受話器または、子機で電話をかけることはできます。

割引サービス簡単自動登録機能について

割引サービス簡単自動登録機能をご利用になると、市外（県外※）・国際通話がまるごと最大30%おトクになる、NTTコミュニケーションズの「ホーム・オフィス割引」と「長期利用割引（コーレージ割引）」を簡単な操作でお申し込みいただけます。

ホーム・オフィス割引・長期利用割引（コーレージ割引）

「ホーム・オフィス割引」は、市外（県外※）通話／通信料と0033国際電話の通話料の合計が2000円／月以上になる場合、曜日・時間帯にかかわらず25%OFF。 月々の定額料、お申し込み費用は無料！どなたでも安心してご利用になれます。さらに、「長期利用割引（コーレージ割引）」にもセットで申し込めるから、ご利用継続期間に応じて最大5%追加割引。あわせて最大30%OFFになります。
「ホーム・オフィス割引、長期利用割引（コーレージ割引）のご提供条件およびご利用上の注意」はP.2-11～2-12をご覧ください。
（平成13年9月現在　サービス内容が変更になる場合があります。）

ホーム・オフィス割引 25%OFF ＋ 長期利用割引（コーレージ割引） 5%OFF ＝ 最大 30%OFF

1ヶ月の市外（県外 ※）通話／通信料と国際通話が
合計 5,000円 → 30%OFF → 3,500円

この例はホーム・オフィス割引のご利用継続期間が3年以上で、長期利用割引（コーレージ割引）の適用を受けている場合です。

※　NTT東日本・NTT西日本の電話回線・ISDN回線からの都道府県をまたがる市外通話／通信が対象になります。都道府県とは行政区分上の都道府県と異なる場合があります。
詳しくは、NTT コミュニケーションズ（0120-506506）にお問い合わせください。

割引サービスを自動登録するには

受話器を置いたまま操作します。

1 登録 を押し、▲または▼で「コミスタ」を選ぶ

登録 ?
5 詳細設定
6 Lモード 設定
7 コミスタ
画 質 ｜ ｜ ｜ 取 消

2 決定 を押す

コミスタ ?
1 着信メロディー
2 割引サービス自動登録
3 コミスタ問い合わせ
画 質 ｜ ｜ ｜ 取 消

3 ▲または▼で「割引サービス自動登録」を選び、決定 を押す

割引サービス自動登録 ?
1 する
2 しない
画 質 ｜ ｜ ｜ 取 消

4 ▲または▼で「する」を選び、決定 を押す

割引サービス自動登録
画 質 ｜ 機能選択 ｜ ｜ 登 録

- 自動的にNTTコミュニケーションズのセンターにダイヤルします。（通話料金はかかりません。）
- ダイヤル回線をお使いの場合は、自動でトーンに切りかわります。
- アナウンスの内容にしたがって操作してください。

お知らせ

- 割引サービス簡単自動登録でNTTコミュニケーションズに発信する場合、NTT東日本・NTT西日本の発信者番号通知サービスにより、お客様の電話番号がNTTコミュニケーションズに通知されます。この場合「通常非通知」を契約されているお客様の番号も「186」が付加され、NTTコミュニケーションズに通知されます。お客様の電話番号は割引サービス開始手続きを行うために必要となります。他の目的で使用するものではありませんので、ご了承ください。また、NTTコミュニケーションズより確認のため連絡が入る場合があります。
- 構内交換機（PBX）やホームテレホンの内線電話、ビル電話（CES）としてご利用になる場合は、「割引サービス簡単自動登録機能」がご利用できません。
- ISDN回線をご利用の場合、ISDNの契約条件および端末の設定内容によっては、自動登録できない場合があります。
- 割引サービス簡単自動登録でホーム・オフィス割引と長期利用割引（コーレージ割引）をお申し込みいただく場合は、サービス適用通話／通信を把握する必要があるため、通話／通信の料金明細内訳を記録させていただきます。現在、通話／通信の料金明細内訳の記録を希望されていないお客様が割引サービス簡単自動登録機能の操作をされますと、コミスタサービスセンター（P.2-2）へおつなぎする場合があります。（コミスタサービスセンター（P.2-2）より、確認のお電話をさせていただく場合があります。）
- NTTコミュニケーションズの他の割引サービスとあわせての契約はできません。現在ご利用の割引サービスを解約して、ホーム・オフィス割引のお申し込みをご希望のお客様は、NTTコミュニケーションズ（0120-506506）までお申し出ください。

  また、これらのサービスをご契約のとき、割引サービス簡単自動登録機能の操作をされますと、コミスタサービスセンター（P.2-2）より確認のお電話をさせていただく場合があります。
- 割引サービス簡単自動登録でお申し込みされたホーム・オフィス割引と長期利用割引（コーレージ割引）のご解約は、コミスタサービスセンター（P.2-2）までお申し出ください。
- コミスタおよび割引サービス簡単自動登録機能以外のNTT コミュニケーションズの割引サービス等に関するお問い合わせ、お申し込みはNTTコミュニケーションズ（0120-506506）までお申し出ください。
- ホーム・オフィス割引と長期利用割引（コーレージ割引）の自動申し込み完了後、料金割引の開始日などを記載した「お知らせ」を郵送いたします。

ホーム・オフィス割引と長期利用割引（コーレージ割引）のご提供条件およびご利用上の注意

● **ホーム・オフィス割引のご提供条件およびご利用上の注意**
本サービスの契約は、NTTコミュニケーションズの電話等サービス契約約款によるものとします。

ご提供条件

1. 本サービスをご契約いただけるのは、NTTコミュニケーションズの電話等利用契約者です〔ただし、NTT東日本・NTT西日本の電話回線（加入電話）、ISDN回線（INSネット64およびINSネット64・ライト）のご利用者に限ります〕。ご契約は回線番号単位とさせていただきます。なお、NTT東日本・NTT西日本の電話回線またはISDN回線を臨時でご利用のお客様、カード式ピンク電話等をご利用のお客様につきましては、ご契約の対象外とさせていただきます。
2. シャベリッチ、テレチョイス／INSテレチョイス、テレワイズ、テレジョーズ、OCNホームパック、OCNシャベリッチ、テレワイズ・ワイド、スーパー・テレワイズ、異名義割引サービス、メンバーズネット、コーポレートネット、Arcstarビジネス割引等とあわせての契約はできません。
3. 割引対象通話／通信は、一般ダイヤル通話／INS通信等のうち、お客様の電話回線等が所在する都道府県の区域と異なる都道府県の区域への通話／通信および国際ダイヤル通話（0033）および料金即知サービス（00347）による通話とさせていただきます。都道府県の区域とは、郵政省令第24号（平成11年7月1日施行）によって定められた区域をいい、行政区分上の都道府県と異なる場合があります。
4. NTTコミュニケーションズ以外の中継系電話会社、国際系電話会社への接続用電話番号で始まる通話／通信（NTTコミュニケーションズ以外の回線を利用した通話／通信）および携帯電話・自動車電話・PHSへの通話／通信、フリーダイヤル、ナビダイヤル、テレゴング、テレドーム、データドーム、Fネット、Arcstar Internet FAX 、伝言ダイヤルの利用料、100番電話、コレクトコール、クレジット通話／通信（自動クレジットおよびオペレータ扱い）、GSS通話／通信（グループ内）、INSパケット通信、国際ISDNディジタル通信モード、国際フリーダイヤル、国際メンバーズネット、第三者課金サービス（00345）等による通話／通信、多言語請求の対象となる国際通話、携帯電話・自動車電話・PHSによる国際電話等は、割引の対象外とさせていただきます。

（参 考）

【「NTT コミュニケーションズ国際ホームディスカウント」または「Arcstar国際コーポレートディスカウント」をご利用の場合】
国際電話サービス（0033、00347等）による通話についてはNTTコミュニケーションズ国際ホームディスカウントまたはArcstar国際コーポレートディスカウントが適用され、国際ダイヤル通話料はNTT東日本・NTT西日本の請求書とは別にNTTコミュニケーションズから直接請求させていただきます。この場合、本サービスの割引は国際ダイヤル通話料を除く、NTTコミュニケーションズご利用分のうちの一般ダイヤル通話／INS通信料が、１カ月で2,000円以上の場合に適用されます。

【NTT東日本・NTT西日本の割引サービス・「INSエリアプラス・エリアプラス」をご利用の場合】
「隣接・20kmまで」の通話／通信についてはINS エリアプラス・エリアプラスが適用されます。「隣接・20kmまで」の通話とは、お客様の属する単位料金区域（以下MA）に隣接するMAへの通話、またはお客様の属するMAからの区域間距離が20km以下となるMAへの通話のことをいいます。

【NTT東日本・NTT西日本の割引サービス・「INSテレホーダイ・テレホーダイ」をご利用の場合】
INSテレホーダイ・テレホーダイの適用時間帯（深夜・早朝）における対象電話番号への通話／通信についてはINSテレホーダイ・テレホーダイが適用されます。

ご利用上の注意

1. 本サービスをご利用いただく場合は、サービス適用通話／通信を把握する必要があるため、通話／通信の料金明細内訳を記録させていただきます。また、国際通話については、特にお客様からのお申し出がない限り、通話開始時刻、通話時間、通話先対地名等を記載した通話明細書を送付させていただきます。
2. 本サービスの割引は、NTTコミュニケーションズご利用分のうちの一般ダイヤル通話／INS通信料および国際ダイヤル通話料が、１カ月で2,000円以上の場合に適用されます。
3. 割引計算期間は、一般ダイヤル通話／INS通信料等の計算期間（お客様により異なります）に合わせて、１カ月単位とします。
4. 本サービスの割引開始日は、お客様により異なりますので、お申し込みの際にお問い合わせください。
5. 本サービスは、解約のお申し出がない限り、翌月以降も継続されます。
6. 本サービスをご契約のお客様が、NTT東日本・NTT西日本の電話回線からISDN回線へ（またはISDN回線から電話回線へ）変更された場合、本サービスの割引適用は、ISDN回線（電話回線）への変更日までとなります。ISDN回線（電話回線）へ変更後も本サービスのご利用を希望される場合は、新たに本サービスをお申し込みいただく必要があります。その場合、割引適用は翌月の割引計算期間からとさせていただきます。また、電話番号の変更をともなう移転や名義変更（譲渡）の場合も、新たに本サービスをお申し込みいただく必要があります。
7. 本サービスをご利用いただくにあたっての契約料、工事費は不要です。

●長期利用割引（コーレージ割引）のご提供条件

1. 本サービスのご契約には、シャベリッチ、OCNシャベリッチ、ホーム・オフィス割引、OCNホームパック（以下、対象割引サービス）のいずれかのご契約が必要です。
2. 対象割引サービスのご利用期間は、長期利用割引（コーレージ割引）ご契約時点での対象割引サービスのご契約日を起算日として計算します。

   長期利用割引（コーレージ割引）ご契約前にNTT東日本・NTT西日本の電話回線からISDN回線への（またはISDN回線から電話回線への）変更および移転等による電話番号の変更があった場合には、その変更された日を起算日として計算します。既に長期利用割引（コーレージ割引）をご契約いただいているお客様が、他の対象割引サービスに変更された場合、NTT東日本・NTT西日本の電話回線からISDN回線へ（またはISDN回線から電話回線へ）変更された場合及び移転等による電話番号の変更の場合も、起算日は変わりません。名義変更（譲渡）の場合、シャベリッチは譲渡日を、OCNシャベリッチ、ホーム・オフィス割引、OCNホームパックは譲渡後新たに対象割引サービスをお申し込みいただいた日を起算日とします。電話等利用契約の解除、一般電話等サービスの利用休止があった場合は、本サービスを解約させていただきます。（ご利用期間の累積は消滅します。）お客様がNTT東日本・NTT西日本の電話回線（加入電話）、ISDN回線（INSネット64およびINSネット64・ライト）の利用を休止され、NTTコミュニケーションズに届出いただいた場合もしくはその事実をNTTコミュニケーションズが知った場合は本サービスを解約させていただきます。（ご利用期間の累積は消滅します。）
3. 長期利用割引（コーレージ割引）のご契約日を含む料金計算月（お客様により異なります）の翌料金計算月から割引を適用いたします。

   ただし、長期利用割引（コーレージ割引）をご契約いただいた時点で対象割引サービスのご契約から12料金計算月が経過していないお客様の場合は、対象割引サービスのご契約から１年後の当日を含む料金計算月から適用となります。

着信メロディーをダウンロードするには

コミスタの利用が可能になると（ コミスタ の表示が点灯）、お申し込み手続きなしで「着信メロディーダウンロードサービス」がご利用になれます。
親機の呼出音に 3 和音のハーモニーメロディーを、 3 曲まで取り込むことができます。
（ダウンロードをする前に、メロディーを試聴することもできます。）

- 新曲、J - popsなどのジャンルから100曲をご用意し、曲目は定期的に入れ替えを行っています。最新の曲目については、お近くの家電販売店店頭でお配りするほか、パソコンなどからホームページ（http://www.ntt.com/comista/）でご覧いただくこともできます。また、コミスタサービスセンター（P.2-2）でもお知らせいたします。
- 情報料や使用料金は不要です。ただし、メロディーセンター（横浜045）までの通話料金がかかります。ダウンロードする曲目によって異なりますが、約 5 分です。
- はじめてご利用になるときは、 コミスタ の表示が点灯しているかお確かめください。消灯しているときは、コミスタの登録が必要ですので、P.2-8の「コミスタのデータを新たに受けとるには」の操作をしてください。

メロディーを取り込む

受話器を置いたまま操作します。

1 **登録 を押し、▲または▼で「コミスタ」を選ぶ**

登録 ?
5 詳細設定
6 Lモード 設定
7 コミスタ
画質 | | | 取消

2 **決定 を押す**

コミスタ ?
1 着信メロディー
2 割引サービス自動登録
3 コミスタ問い合わせ
画質 | | | 取消

3 **「着信メロディー」を選び、決定 を押す**

着信メロディー ?
1 コミスタメロディ1
2 コミスタメロディ2
3 コミスタメロディ3
画質 | | | 取消

4 **登録する番号をコミスタメロディ 1 ～ 3 から選び、決定 を押す**

メロディーセンター

- 「メロディーセンター」へダイヤルされます。
- すでに登録してある番号を選択すると、新しく取り込んだメロディーに上書きされ、登録していたメロディーは消去されます。

次ページへ→

→つづき

5 「メロディーセンター」が応答したあとは、アナウンスに従って操作する

●お好みの曲がないときは、スピーカーホンボタンを押して電話を切ってください。

6 取り込む曲を選ぶと…

メロディー取り込み開始
⇩
メロディー取り込み終了

●メロディーの取り込みが終了するまで コミスタ の表示が点滅します。
●取り込みが終了すると電話が切れ、取り込まれたメロディーの曲名が表示され、メロディーを１回再生します。
●ダウンロードしたメロディーを呼出音にするには
「呼出音の種類を変える」（P.1-28）の操作をしてください。

■ 続けてメロディーを取り込むには

操作１からくり返します。
（取り込むメロディーは、１回の操作で１曲のみです）

お知らせ

- 「着信メロディーダウンロードサービス」を利用して、すでにメロディーを３曲取り込んでいる場合には、すでに取り込んでいるメロディーに、変更したいメロディーを選んで上書きします。
- 和音メロディーは、単音に比べて音が大きくなるため、一部の音がひずむ場合があります。
- 取り込んだメロディーを消去することはできません。

お知らせ

- 「着信メロディーダウンロードサービス」を利用して、メロディーを取り込んだときの通話料金を確かめることはできません。
- 利用の状態によっては、メロディーがうまく取り込まれないことがあります。そのときは、もう一度操作をやり直してください。
- **キャッチホンサービスを利用されているお客様へ**

  「メロディーセンター」が表示されているときに電話がかかってくると…※

  メロディーを取り込むことができない場合があります。この場合、メロディーセンターより利用できない旨のアナウンスが流れますのでもう一度操作をやり直してください。

  「メロディーセンター」のアナウンスに従って操作しているときに電話がかかってくると…※

  キャッチホンの信号音は聞こえますが、キャッチボタンを押しても切り替えることはできません。電話に出る場合は、電話を切る操作（スピーカーホンボタンを押す）をして呼出音が鳴ってから電話を取ってください。

  メロディーを取り込んでいるときに電話がかかってくると…※

  電話がかかってきても、キャッチホンの信号音は聞こえません。また、電話がかかってくるとメロディーが取り込まれるまでの時間が長くなったり、取り込めなかったりしますので、なるべく電話がかかってこない時間帯にご利用されることをおすすめします。

  ※キャッチホン・ディスプレイサービスを利用されているときも、電話番号は表示されません。
  （着信記録も残りません。）
- 「着信メロディーダウンロードサービス」は回線に制限があります。センターが通話中で電話がつながらないときは、一度電話を切って、しばらくしてから操作をやり直してください。
- 構内交換機（PBX）やホームテレホンの内線電話、ビル電話（CES）に接続してお使いの場合には、「着信メロディーダウンロードサービス」はご利用になれません。
- 「着信メロディーダウンロードサービス」についてのお問い合わせは、「コミスタサービスセンター」へお問い合わせください。（P.2-2）
- メロディーの取り込み中は電話をかけたり、受けたりすることはできません。
- メロディーセンターから流れる試聴メロディーと、本機で実際に流れるメロディーとでは、音質など若干の違いが生じることがあります。

「着信メロディーダウンロードサービス」を利用して
親機に取り込んだメロディーを子機でも使えます。
（メロディーコピー）

親機から子機へメロディーをコピーする

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 機能 **を押す**

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

2 または で
「DLメロディ」を
選び、▷電話帳を押す

▶DLメロディ1
DLメロディ2
DLメロディ3
◀戻る　選択▶

3 または で
コピーしたいDLメロディーの
番号を選び、▷電話帳を押す

▶親機からコピー
消去

◀戻る　選択▶

●すでにメロディーがコピーされていれば、選んだメロディーが聞こえます。

4 または で
「親機からコピー」を
選び、▷電話帳を押す

DLメロディ1
▲▼：音色選択

［機能］決定

5 または で
取り込みたいメロディー
を選ぶ

●▲または▼を押すたびにメロディーが聞こえます。
●メロディーが１曲しかないときは、同じメロディーが聞こえます。
●親機にメロディーが取り込まれていないときは、「DLメロディ１　親機にありません」と表示され、待機画面に戻ります。

6 機能 **を押す**

DLメロディ1
コピー
完了しました

●選んだメロディーがコピーされます。
●このあと、コピーしたメロディーを再生し、待機画面に戻ります。
●子機の呼出音は自動的にコピーしたメロディーになります。

■ コピーしたメロディーを変更したいときは
手順１からやり直してください。（前にコピーしたメロディーが消え、新しくコピーしたメロディーになります。）

子機にコピーしたメロディーを消去する

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

途中でやめるとき
切ボタンを押す

1 機能 **を押す**

▶用件再生
優先呼出
着信音色
◀終了　選択▶

2 ▲ **または** ▼ **で「DLメロディ」を選び、** ▷電話帳 **を押す**

▶DLﾒﾛﾃﾞｨ1
DLﾒﾛﾃﾞｨ2
DLﾒﾛﾃﾞｨ3
◀戻る　選択▶

3 ▲ **または** ▼ **で消去したいメロディーを選び、** ▷電話帳 **を押す**

▶親機からｺﾋﾟｰ
消去
◀戻る　選択▶

4 ▲ **または** ▼ **で「消去」を選び、** ▷電話帳 **を押す**

消去する？
[機能] 決定

●消去をやめるときは、切ボタンを押します。

5 機能 **を押す**

DLﾒﾛﾃﾞｨ1
消去しました

●「ピー」と鳴り、選んだメロディーが消去されます。
●このあと、待機画面に戻ります。

通話料金を確かめるには

コミスタが利用可能になると、電話をかけたとき、電話がつながってからの通話料金を確かめることができます。
- 通話料金は、コミスタデータをもとに計算されます。
- かかってきた電話の通話料金を確かめることはできません。
- 表示される通話料金はおよその目安です。料金割引サービスをご利用の場合、割引適用前の料金が表示されます。

親機で通話中に確かめる

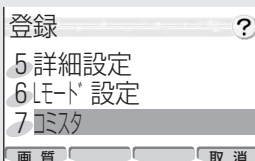
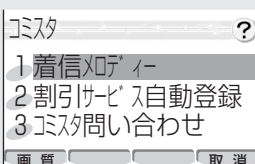
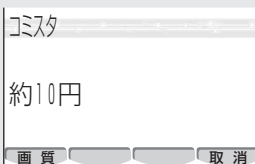
通話中に…
通話料金が表示されます。
●通話が終わったあとも、約10秒間表示されます。

子機で通話終了後に確かめる

通話が終わったあと…約5秒間
通話料金が表示されます。
●通話中は表示されません。

直前の通話料金をあとでもう一度確かめる

通話が終わったあと、親機に受話器を置いたまま操作します。

1 登録 を押し、または で「コミスタ」を選ぶ

2 /決定 を押す

3 または で「料金表示確認」を選び、/決定 を押す

●通話料金が約3秒間表示されます。

●このとき、通話時間は表示されません。

4 確認が終わったら、取消 を押す

■ **通話料金の確認ができないとき**

次の場合は通話料金を確かめることができません。
- NTTコミュニケーションズ以外の電話会社を使ったとき
- 市内通話、県内の市外通話
- 市外局番から始まる場合を含む、1から始まる3ケタの電話番号（104や177など）
- フリーダイヤル（0120など）
- ダイヤルQ2サービス（0990）
- PHS、携帯電話など（070、090など）
- その他エンジェルライン（0190）などの特殊ダイヤルサービス

※ キャッチホンやトリオホンサービス、ダイヤルインサービスを利用している場合、通話料金が正確にでないことがあります。
また、ISDN回線に接続した場合、ターミナルアダプターによってはご利用になれないことがあります。

お知らせ

- 通話中にキャッチボタンを繰り返し押したりすると通話料金が正しく計算されません。
- 通話後、受話器をあげたりスピーカーホンボタンを押したりすると料金データが消去されます。
- 子機は、あとでもう一度通話料金を確かめることはできません。
- 親機で通話した料金は、子機で確かめることはできません。
- 子機で通話した料金は、親機や他の子機（または増設した子機）で確かめることはできません。
- 通話料金のお知らせは、およその目安です。通話料金に対する異議が生じた場合でも、当社はその責任を負いかねますのでご了承ください。
- コミスタの通話料金でご不明な点は、「コミスタサービスセンター」（P.2-2）へお問い合わせください。

コミスタとマイライン・マイラインプラスについて

● **NTTコミュニケーションズの事業者識別番号「0033」自動付与**

コミスタを搭載した電話機から市外（県外※）通話をご利用になると、NTTコミュニケーションズの事業者識別番号「0033」を自動的に付与し発信いたします。
他社の割引サービスにご加入されている場合は、割引が適用されなくなる場合がございます。
また、定額料のかかる他社の割引サービスにご加入の場合、他社から定額料のみ請求されるおそれがありますのでご注意ください。
※NTT東日本・NTT西日本の電話回線・ISDN回線からの都道府県をまたがる市外通話／通信となります。
都道府県とは行政区分上の都道府県と異なる場合があります。

● **「マイライン」・「マイラインプラス」のサービス**

電話会社選択サービス「マイライン」、電話会社固定サービス「マイラインプラス」は、あらかじめご利用になる電話会社を登録していただくことにより、通話の際に電話会社の識別番号をダイヤルせずに、その電話会社をご利用できるサービスです。

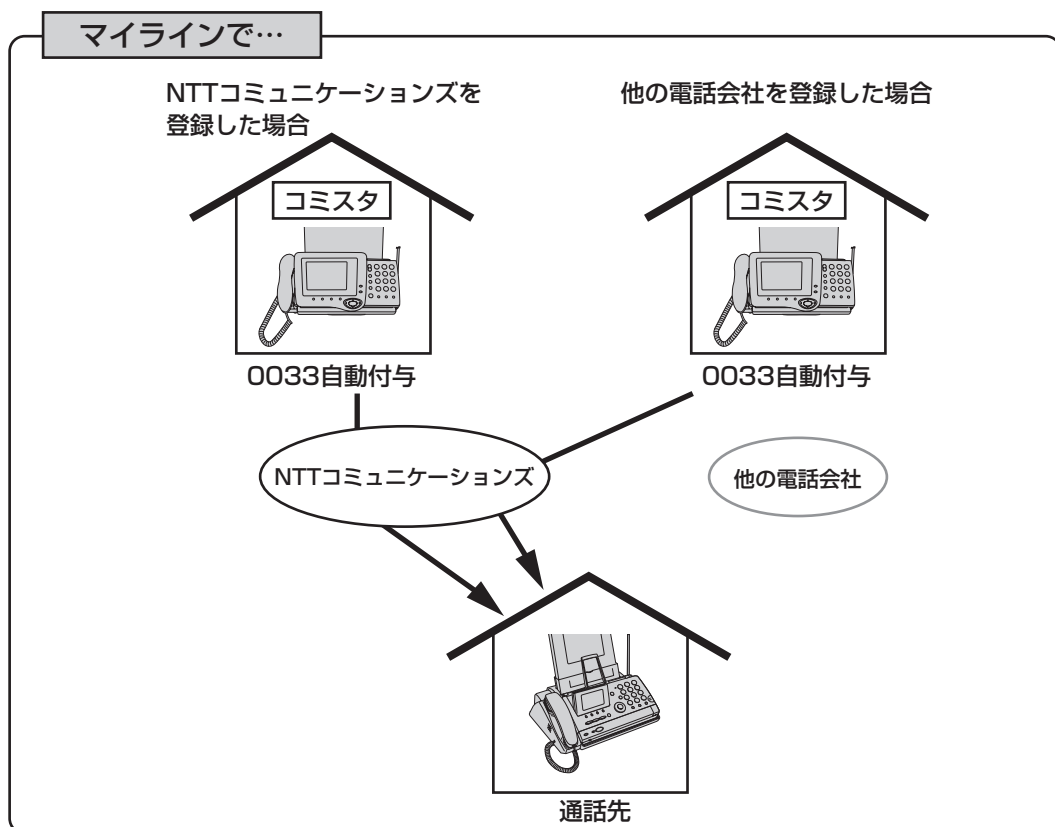
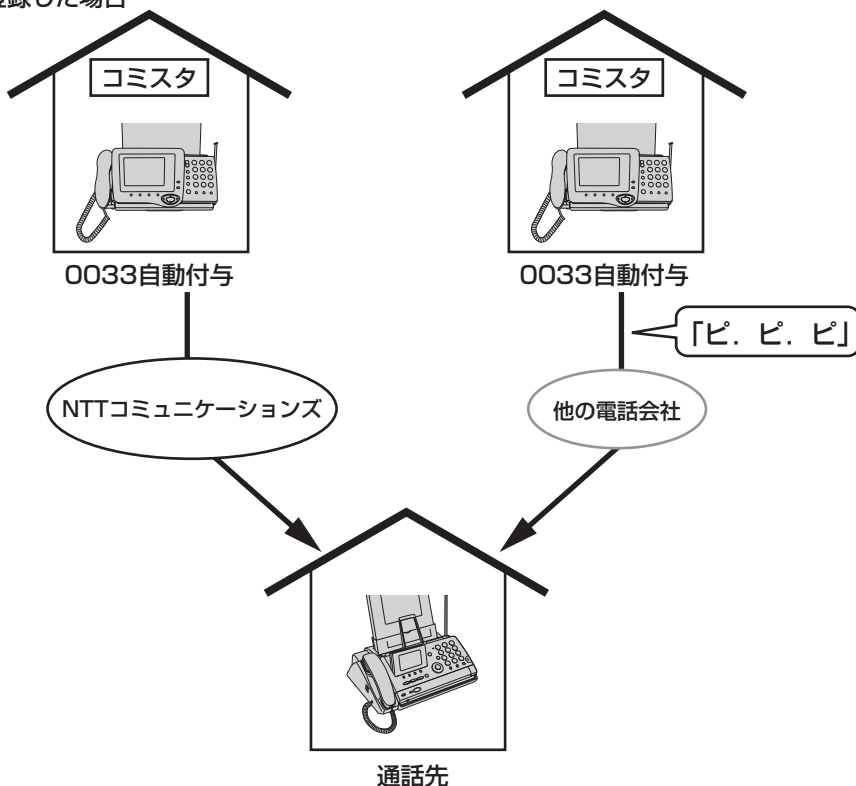
● **電話会社選択サービス「マイライン」**

ACR機能（コミスタもこれに含まれます）をご利用の場合は、マイラインのご登録にかかわらず、電話機が選択した電話会社のご利用となります。

● **電話会社固定サービス「マイラインプラス」**

登録した電話会社のみのご利用となります。ACR機能が選択した電話会社とマイラインプラスに登録した電話会社が違う場合は「ピ．ピ．ピ」音が鳴り、マイラインプラスに登録した電話会社に接続されます。（「ピ．ピ．ピ」音は、ACR機能が選択した電話会社とは別の電話会社に接続されることをお知らせする交換機からの信号音で、電話機の故障ではありません。）
※「マイライン」「マイラインプラス」は、NTT東日本・NTT西日本のサービスです。

● **コミスタと「マイライン」・「マイラインプラス」の関係**

コミスタ搭載電話機をご利用のお客様が、「マイライン」・「マイラインプラス」をお申し込みされますと、市外（県外）通話をご利用になるとき、電話会社が下の図および、次のページの図のように選択されます。

「ピ．ピ．ピ」音が気になる場合は、「コミスタをご利用にならない場合は」（P.2-4）の操作をしていただくか、「コミスタご利用の解除」をコミスタサービスセンター（P.2-2）へお申し出ください。ただし、コミスタのご利用の解除をされますと、「着信メロディーダウンロードサービス」などの便利な機能がご利用いただけなくなります。
コミスタの各機能を最大限にご利用いただくためにも、「マイライン」・「マイラインプラス」への登録電話会社を「NTTコミュニケーションズ」にしていただくことをおすすめいたします。

<市内・市外（県内）通話について>

市内・市外（県内）通話に関しては、マイライン・マイラインプラスに登録した電話会社のご利用となります。

<他の電話会社と市外通話料金を比較してご利用の場合（P.2-6）>

マイラインプラスをご利用で、電話機が選択した電話会社とマイラインプラスに登録した電話会社が違う場合は、「ピ．ピ．ピ」音が鳴り、マイラインプラスに登録した電話会社に接続されます。

コミスタサービスセンター・NTTコミュニケーションズへ電話をかける

コミスタに関するお問い合わせがある場合は、本機に登録されているコミスタサービスセンターへ電話をかけてお問い合わせください。

コミスタサービスセンターへ電話をかける

1 登録 を押し、 または で「コミスタ」を選ぶ

登録
5 詳細設定
6 Lモード 設定
7 コミスタ
画質 取消

2 /決定 を押す

コミスタ
1 着信メロディー
2 割引サービス自動登録
3 コミスタ問い合わせ
画質 取消

3 または で「コミスタ問い合わせ」を選ぶ

コミスタ
1 着信メロディー
2 割引サービス自動登録
3 コミスタ問い合わせ
画質 取消

4 /決定 を押す

コミスタ問い合わせ
1 する
2 しない
画質 取消

5 「する」を選び、/決定 を押す

●自動的にコミスタサービスセンターへ電話がかかります。

お知らせ

● この通話は、以前にかけた電話番号（再ダイヤル番号）（P.3-28）には記憶されません。

コミスタサービスセンター・NTTコミュニケーションズへ電話をかける

コミスタ以外のNTTコミュニケーションズのサービスに関するお問い合わせがある場合は、本機に登録されているNTTコミュニケーションズへ電話をかけてお問い合わせください。

NTTコミュニケーションズへ電話をかける

1 登録 を押し、▲または▼で「コミスタ」を選ぶ

登録
5 詳細設定
6 レモード 設定
7 コミスタ
画質 / 取消

2 決定 を押す

コミスタ
1 着信メロディー
2 割引サービス自動登録
3 コミスタ問い合わせ
画質 / 取消

3 ▲または▼で「NTTコム問い合わせ」を選ぶ

コミスタ
2 割引サービス自動登録
3 コミスタ問い合わせ
4 NTTコム問い合わせ
画質 / 取消

4 決定 を押す

NTTコム問い合わせ
1 する
2 しない
画質 / 取消

5 「する」を選び、決定 を押す

●自動的にNTTコミュニケーションズへ電話がかかります。

お知らせ

● この通話は、以前にかけた電話番号（再ダイヤル番号）（P.3-28）には記憶されません。